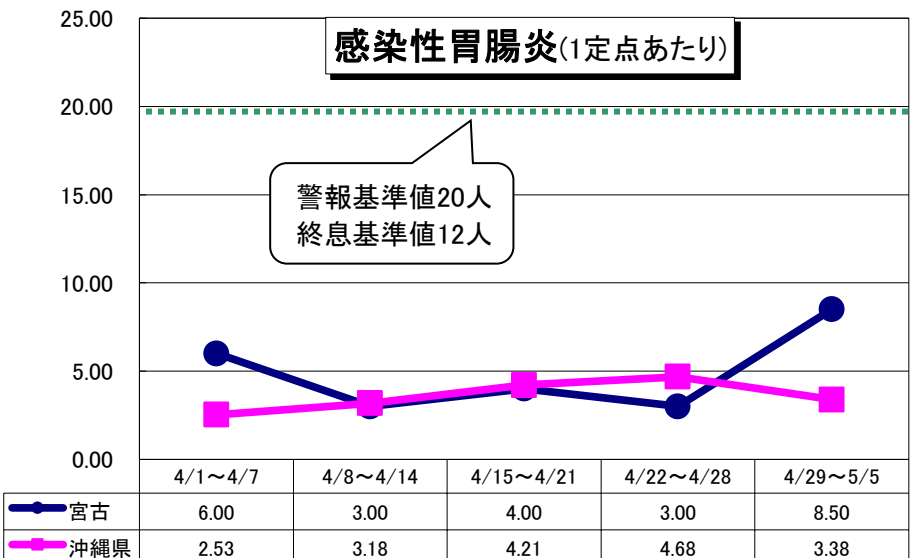
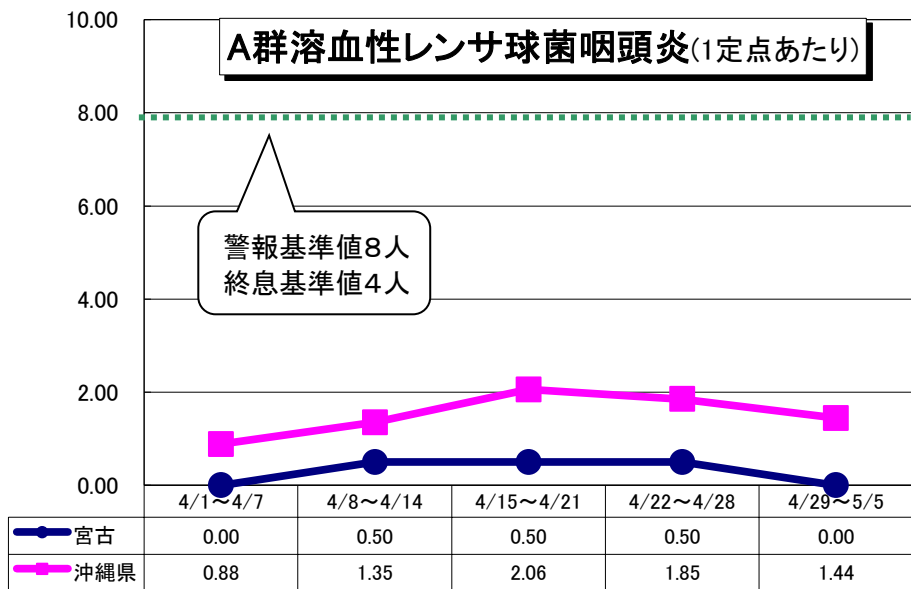
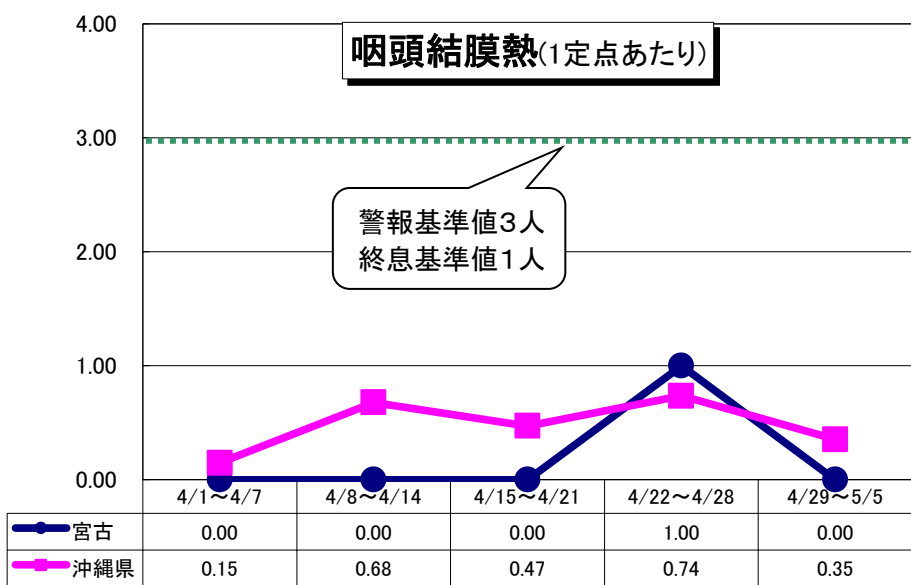
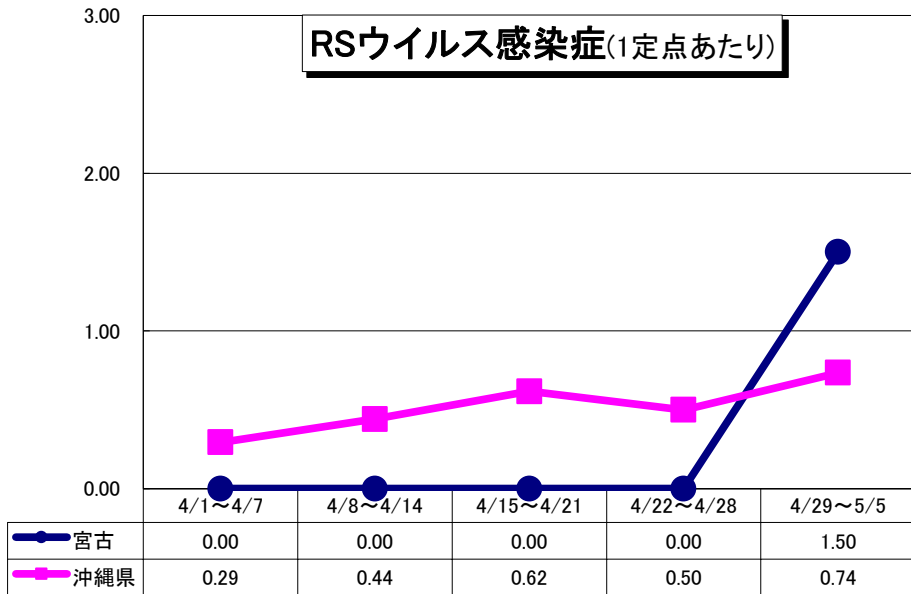


宮古保健所管内 感染症発生動向（第18週） 平成31年5月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 1.75人→2.75人→8.00人→4.00人→**3.00人**
 沖縄県 : 3.52人→3.98人→3.78人→4.48人→**7.02人**
 全国 : 1.46人→1.67人→2.54人→2.17人→**1.02人**

* 定点報告疾患について

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> なし
 <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> 手足口病(八重山)
 <注意報レベル> インフルエンザ(那覇市、八重山)
 水痘(那覇市、宮古)

* 全数報告疾患について

- 二類 : 結核(那覇市1件、北部1件、宮古3件)
- 五類 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(中部1件)
 急性脳炎(北部1件)
 侵襲性インフルエンザ菌感染症(那覇市1件)
 侵襲性肺炎球菌感染症(北部1件、中部3件、南部1件)
 百日咳(南部1件)
 風しん(那覇市2件)
 麻しん(那覇市1件)

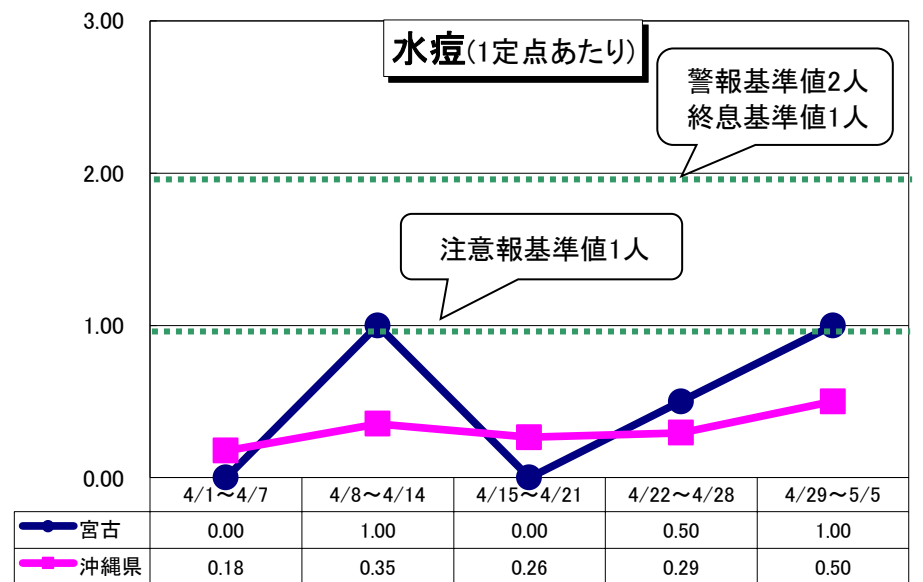
* 風しん

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に12件(5/7時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

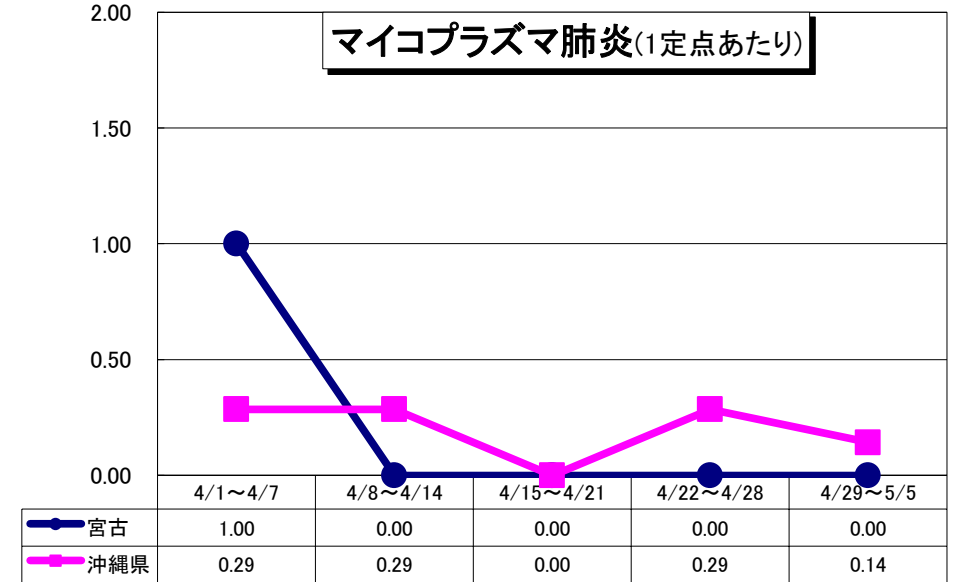
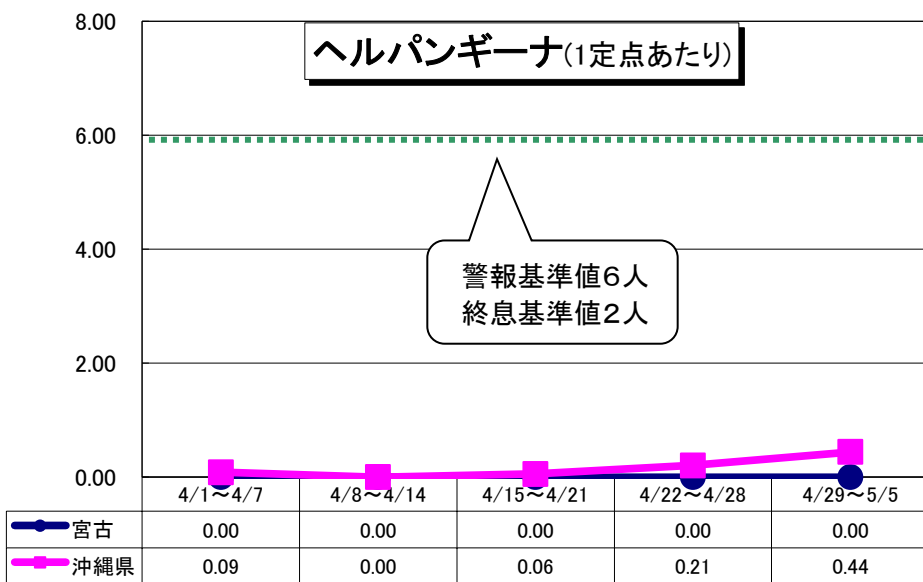
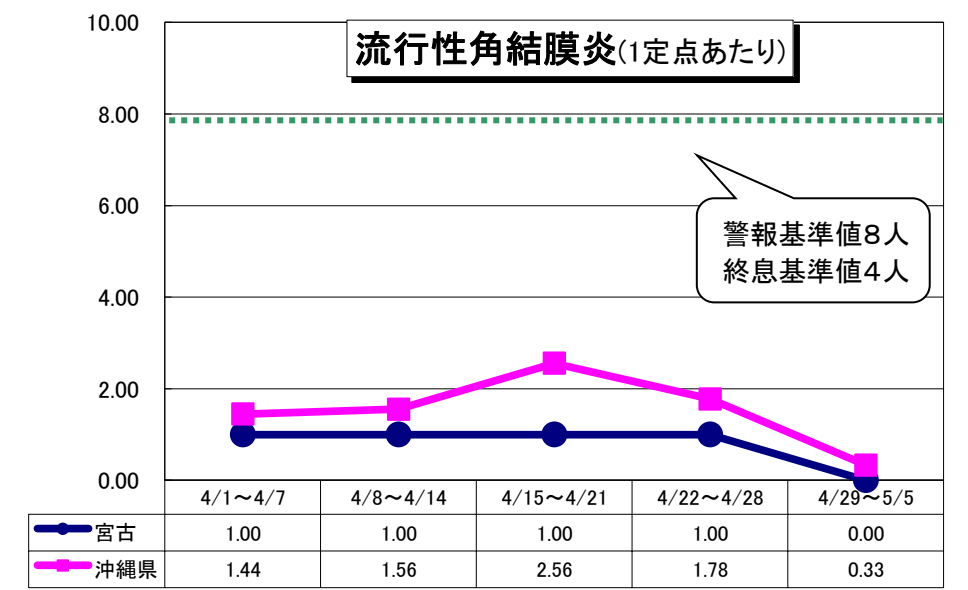
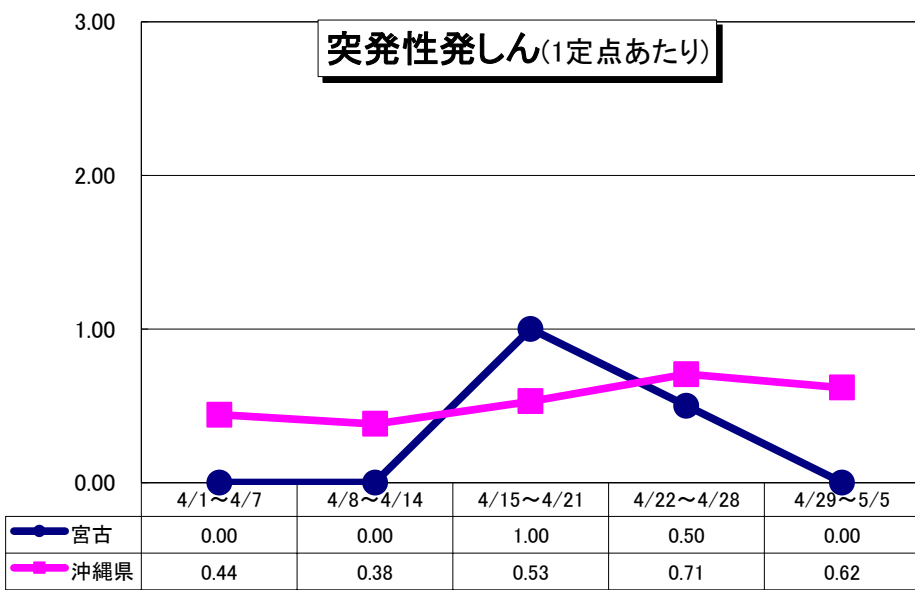
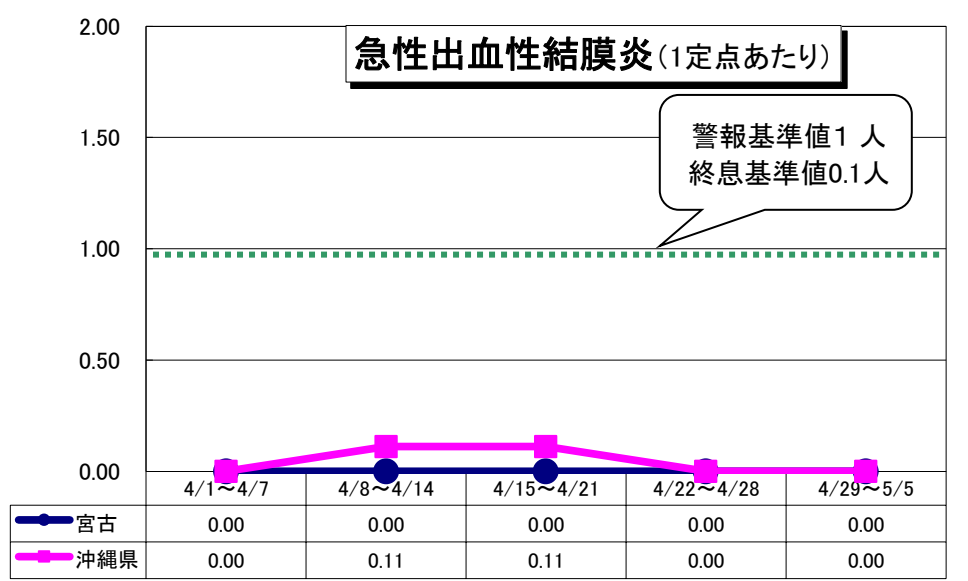
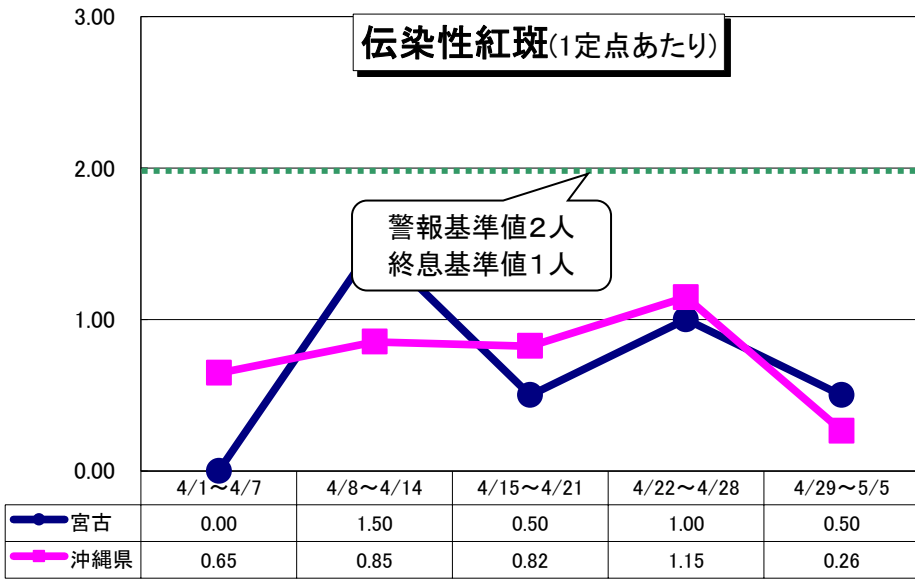
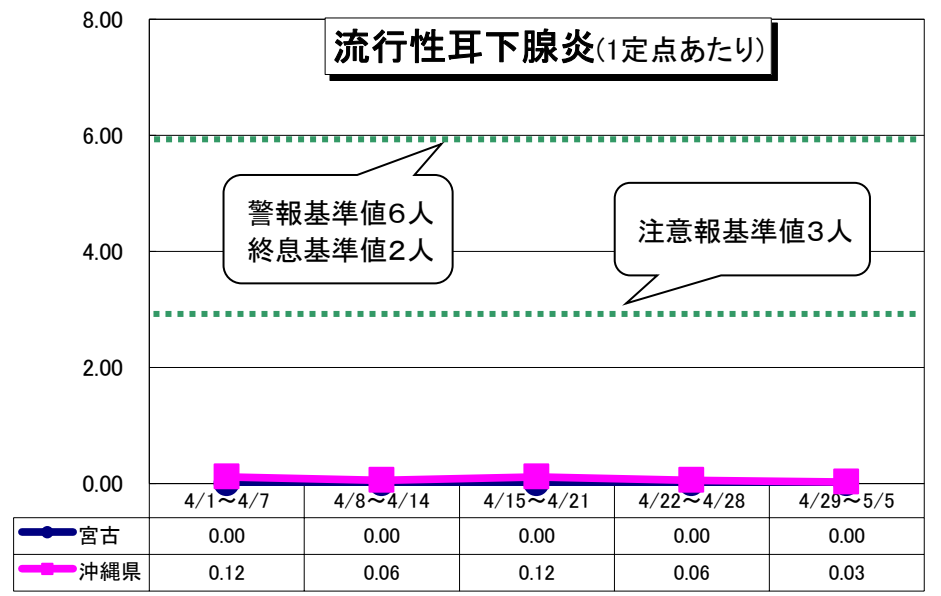
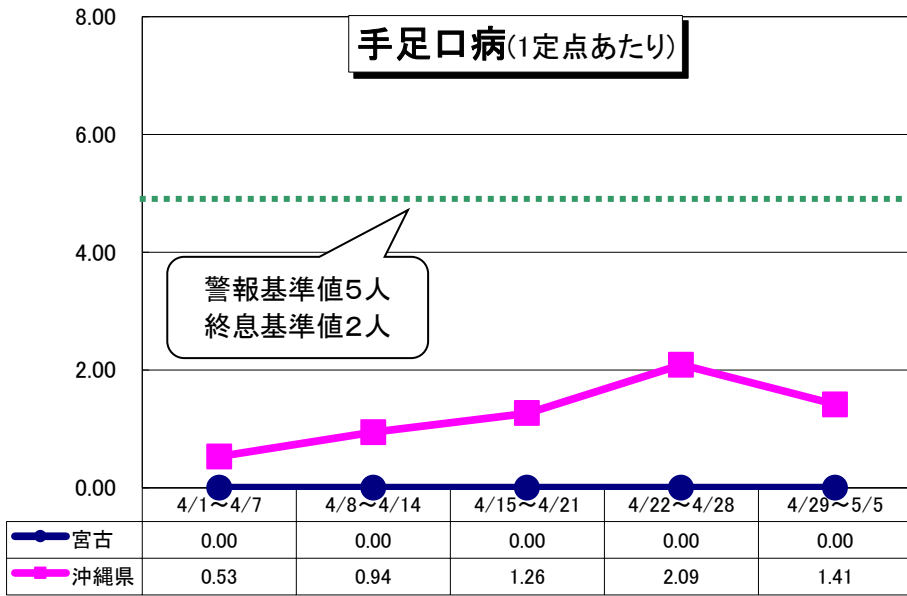
つつが虫病に注意

ツツガムシは、草むらにいます!!

被害は、初夏(5~6月)と秋(10~12月)に多い
草刈り、農作業、釣りのときに刺されることが多い

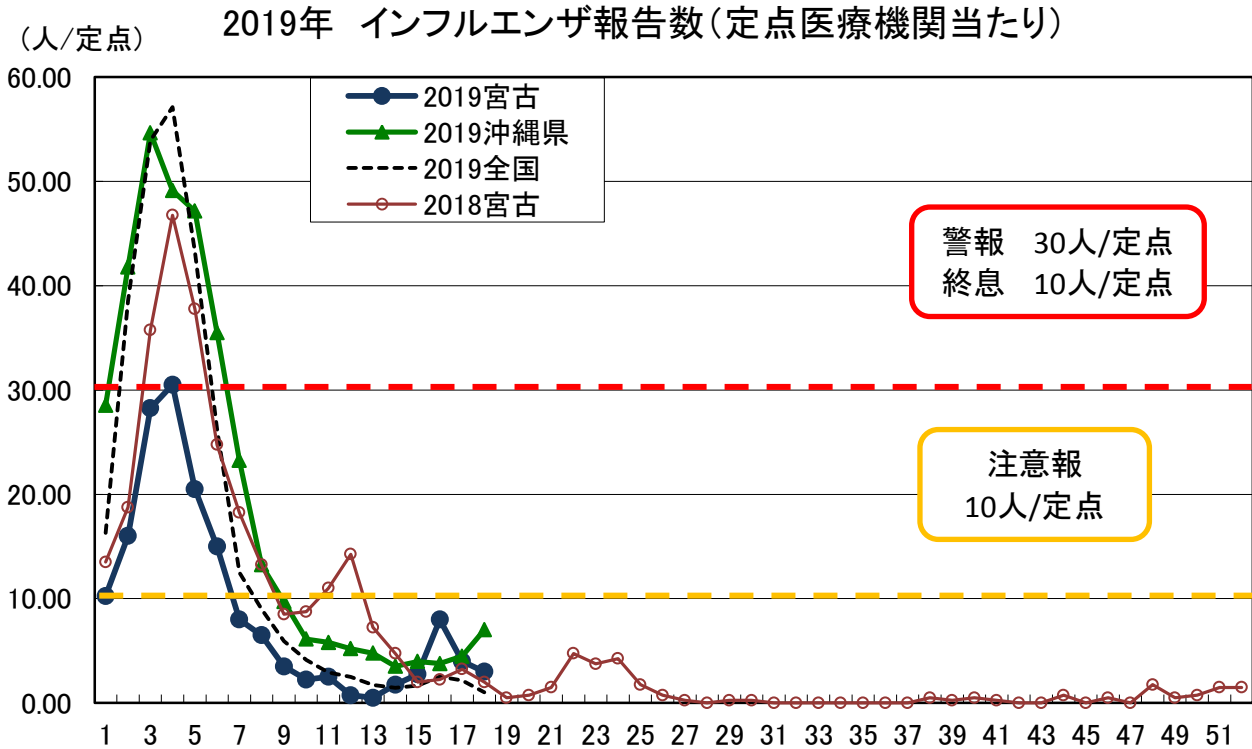


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第18週) 平成31年5月



宮古保健所管内 インフルエンザ（第18週 4/29～5/5）

1. 定点あたり報告数の推移



		3月	4月				5月	
保健所等\週		13	14	15	16	17	18	
インフルエンザ (報告数)	北部	10	6	3	6	3	4	
	中部	104	73	95	66	77	75	
	那覇市	45	60	62	53	80	180	
	南部	112	58	57	61	79	99	
	宮古	2	7	11	32	16	12	
	八重山	4	0	3	1	5	37	
	沖縄県	277	204	231	219	260	407	
	全国	8567	7227	8282	12613	10601	4703	
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	2.00	1.20	0.60	1.20	0.60	0.80	
	中部	5.20	3.65	4.75	3.30	4.05	4.41	
	那覇市	3.75	5.00	5.17	4.42	6.67	20.00	警報 (30人以上)
	南部	8.00	4.14	4.07	4.36	5.64	7.07	
	宮古	0.50	1.75	2.75	8.00	4.00	3.00	注意報 (10人以上)
	八重山	1.33	0.00	1.00	0.33	1.67	12.33	
	沖縄県	4.78	3.52	3.98	3.78	4.48	7.02	
	全国	1.73	1.46	1.67	2.54	2.17	1.02	流行の兆し (1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等（期間） なし

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院 なし

うつらないために
手洗い



うつさないために
咳エチケット

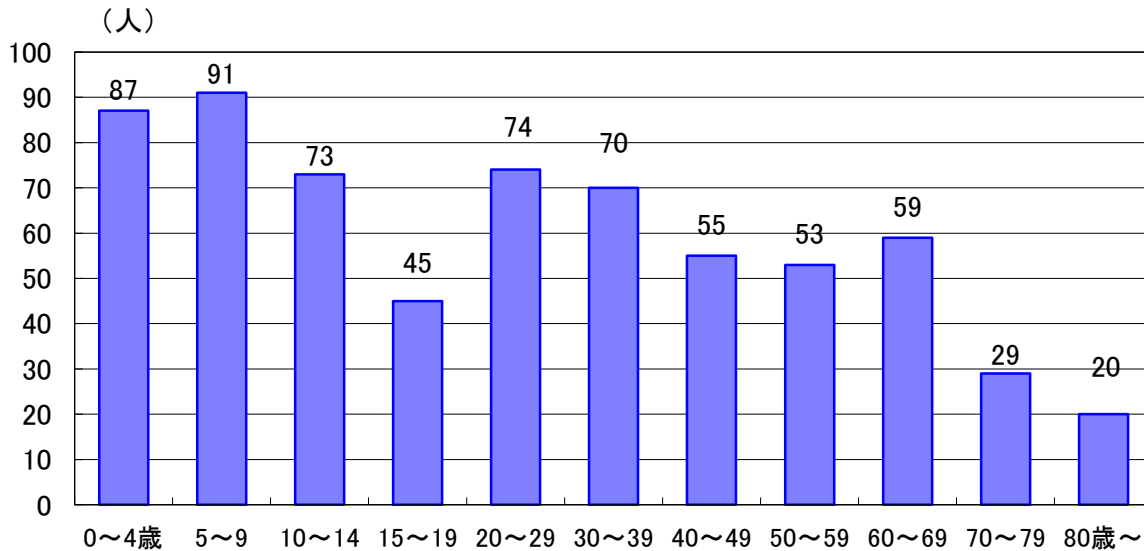


宮古保健所管内 インフルエンザ（第18週 4/29～5/5）

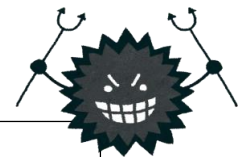
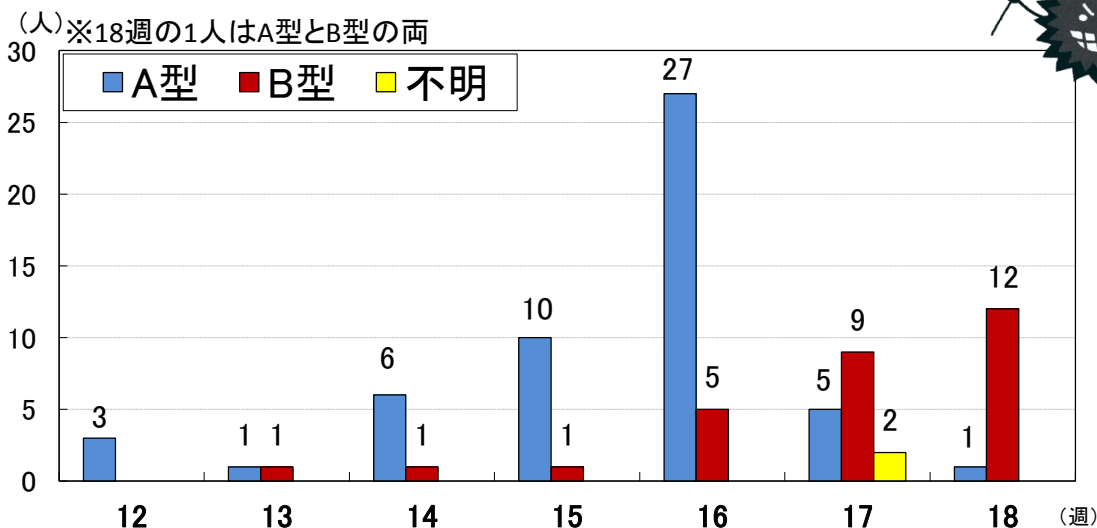
4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	12	13	14	15	16	17	18
	3/18～ 3/24	3/25～ 3/31	4/1～4/7	4/8～4/14	4/15～ 4/21	4/22～ 4/28	4/29～ 5/5
0-4歳	1	0	1	0	4	0	0
5-9歳	0	0	0	2	5	2	0
10-14歳	0	0	0	1	7	1	2
15-19歳	0	0	1	0	2	3	2
20-29歳	0	1	1	2	3	5	4
30-39歳	1	0	2	0	3	3	3
40-49歳	0	0	0	0	1	1	0
50-59歳	0	0	0	0	4	0	0
60-69歳	1	1	0	2	2	1	1
70-79歳	0	0	1	1	1	0	0
80歳以上	0	0	1	3	0	0	0
合計	3	2	7	11	32	16	12

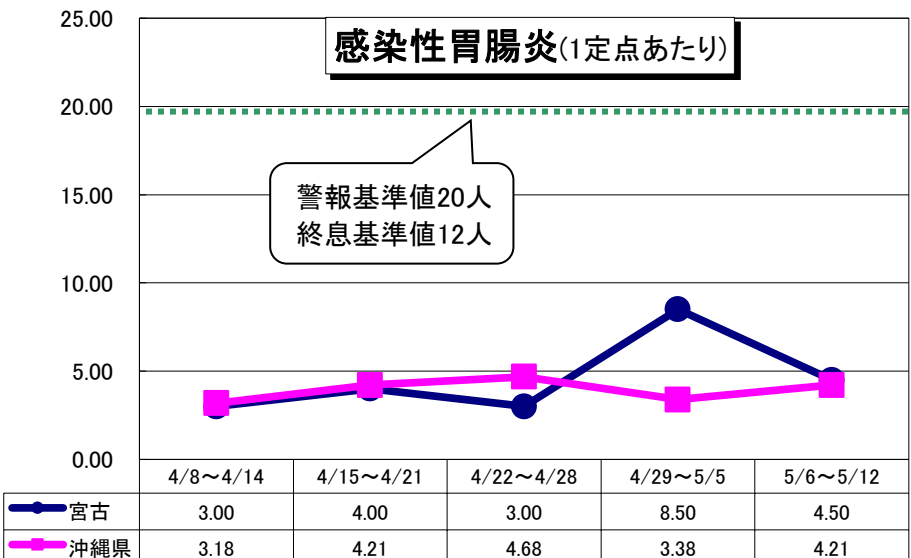
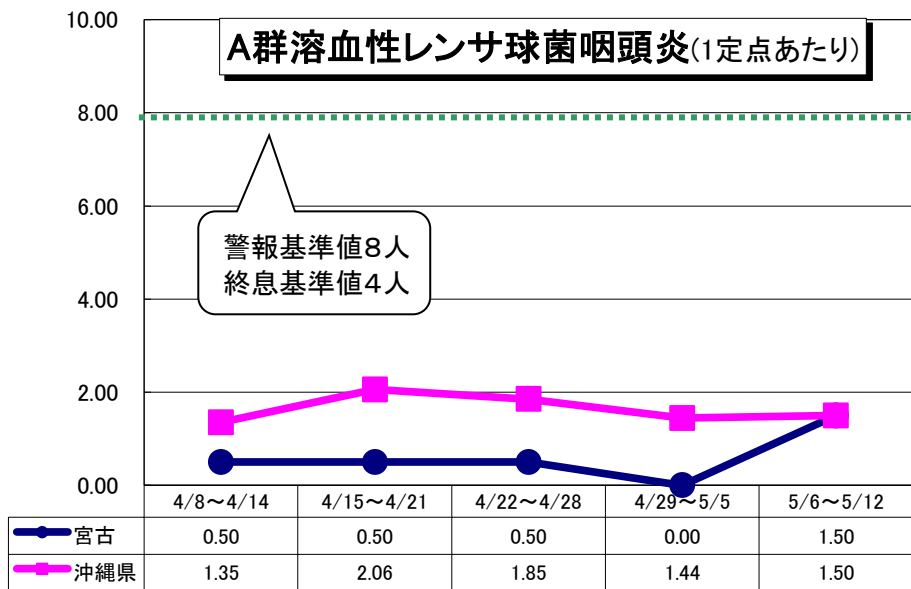
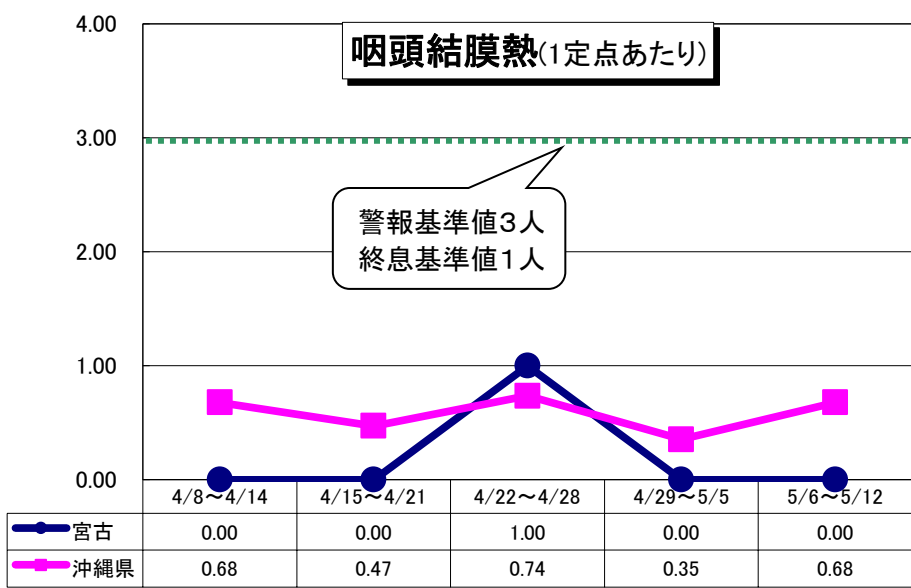
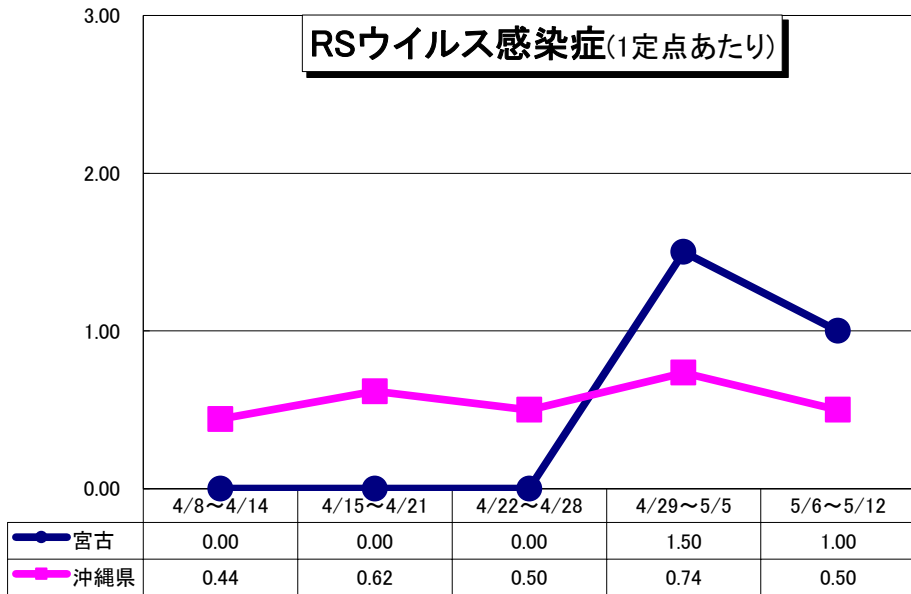
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向（第19週） 平成31年5月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 2.75人→8.00人→4.00人→3.00人→**4.00人**
 沖縄県 : 3.98人→3.78人→4.48人→7.83人→**4.60人**
 全国 : 1.67人→2.54人→2.17人→1.02人→**0.74人**

*** 定点報告疾患について**

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> なし
 <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> 水痘(八重山)
 <注意報レベル> なし

*** 全数報告疾患について**

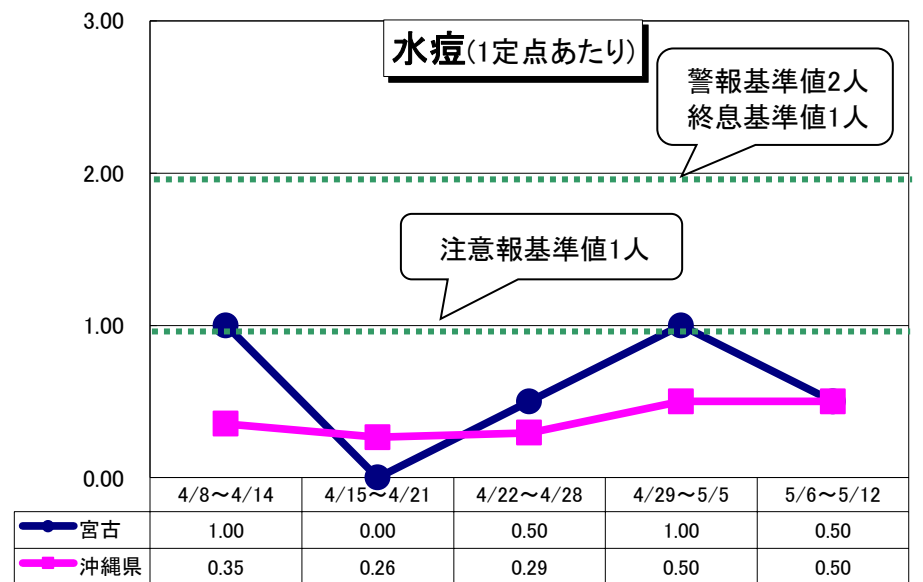
- 二類 : 結核(中部6件、南部2件、宮古4件)
- 三類 : 腸管出血性大腸菌感染症(那覇市1件)
- 四類 : レジオネラ症(南部1件)
- 五類 : 侵襲性肺炎球菌感染症(南部2件)
 梅毒(南部1件)
 百日咳(北部1件、南部1件)



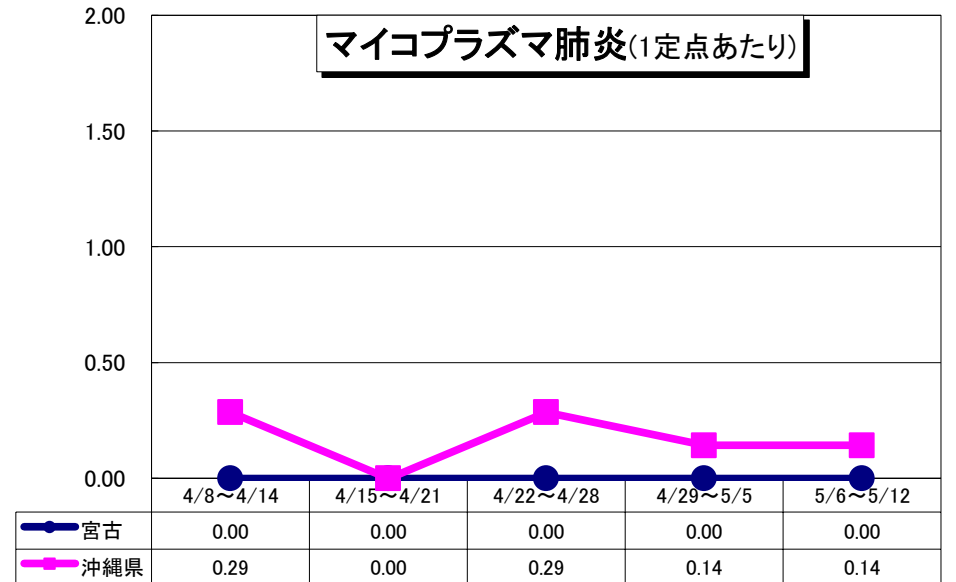
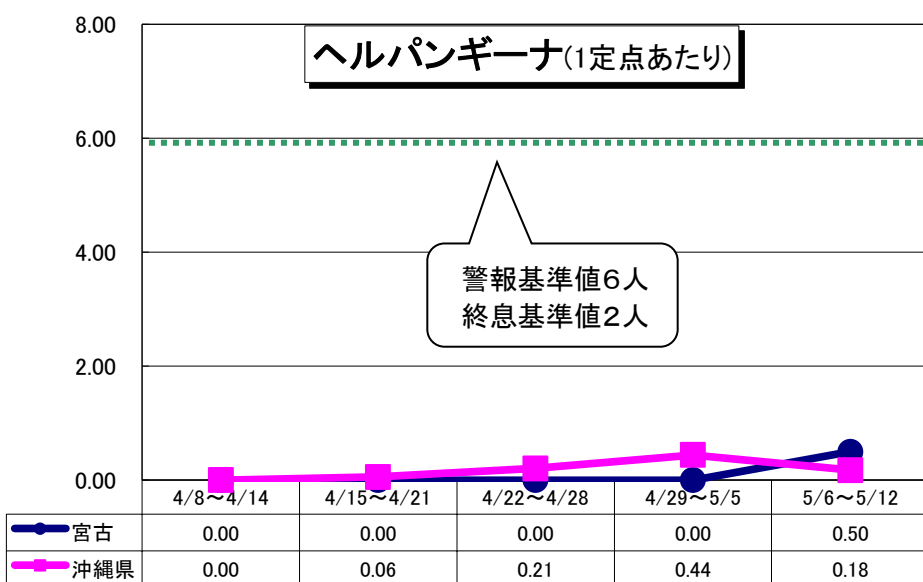
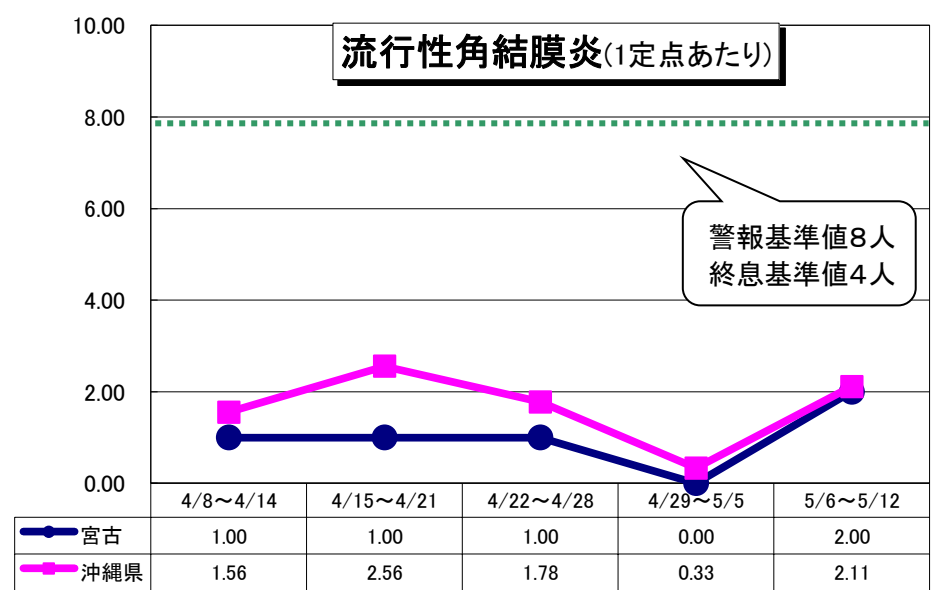
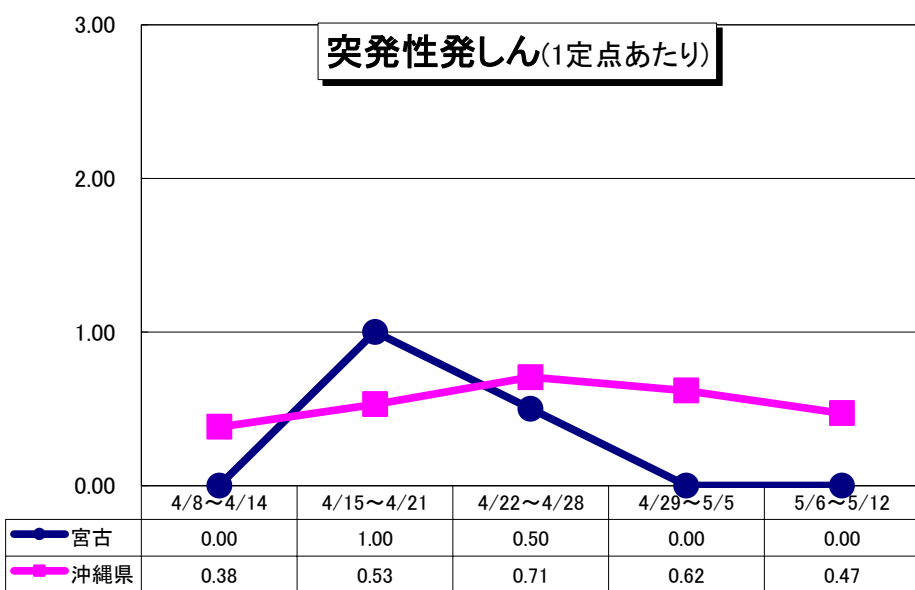
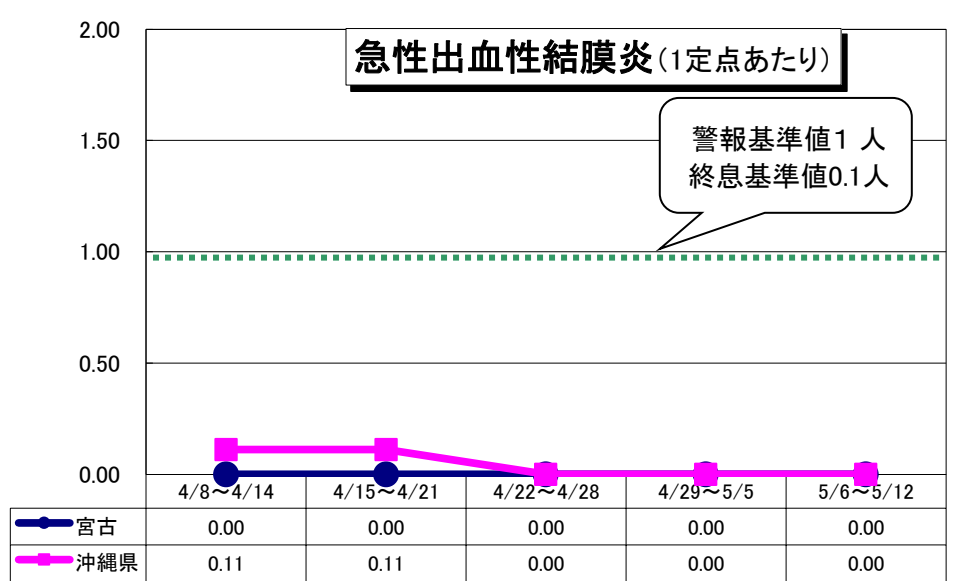
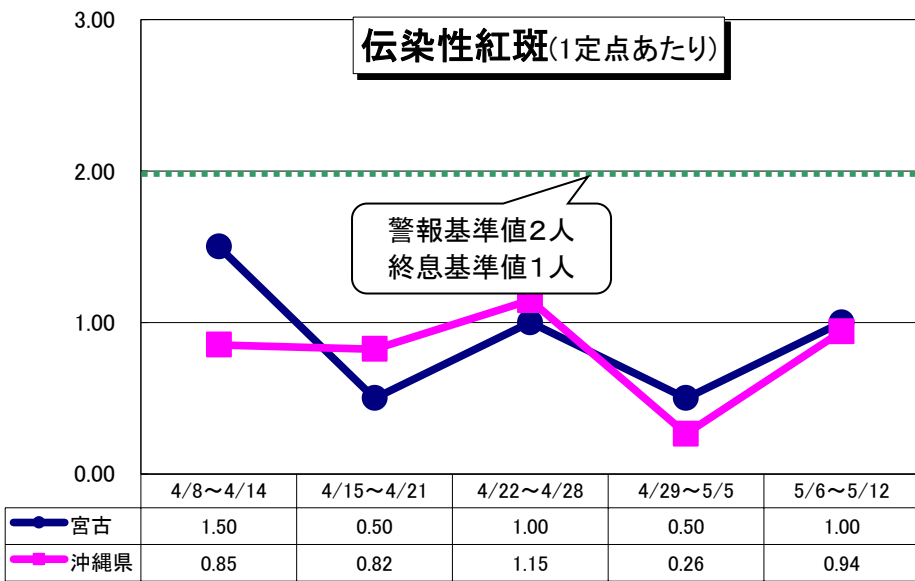
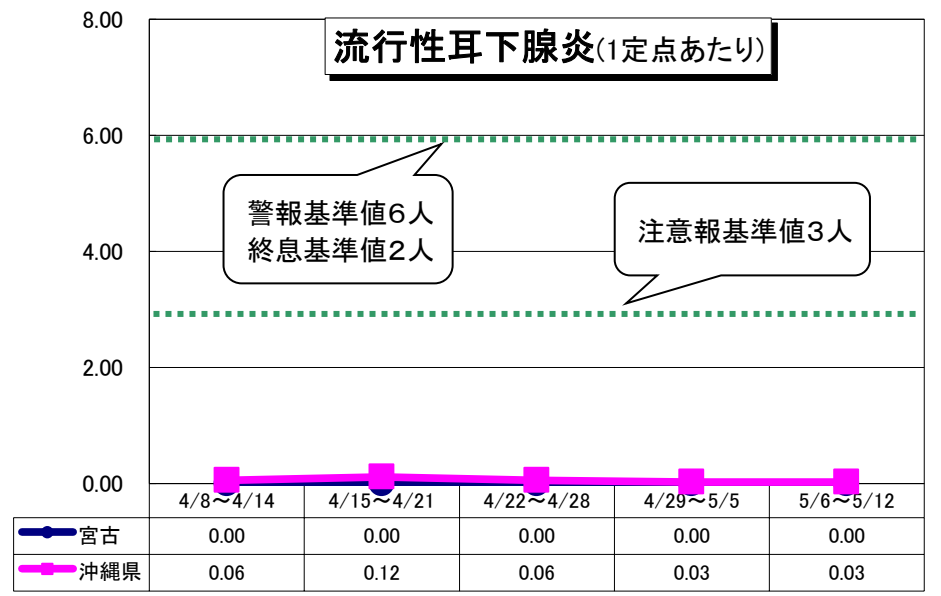
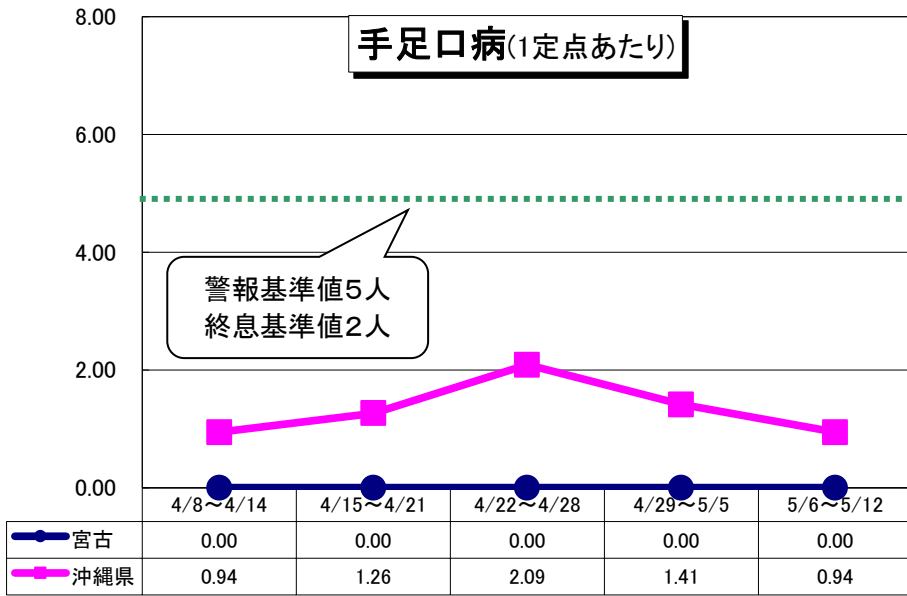
*** 風しん**

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に12件(5/7時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

つつが虫病に注意
ツツガムシは、草むらにいます!!
 被害は、初夏(5~6月)と秋(10~12月)に多い
 草刈り、農作業、釣りのときに刺されることが多い

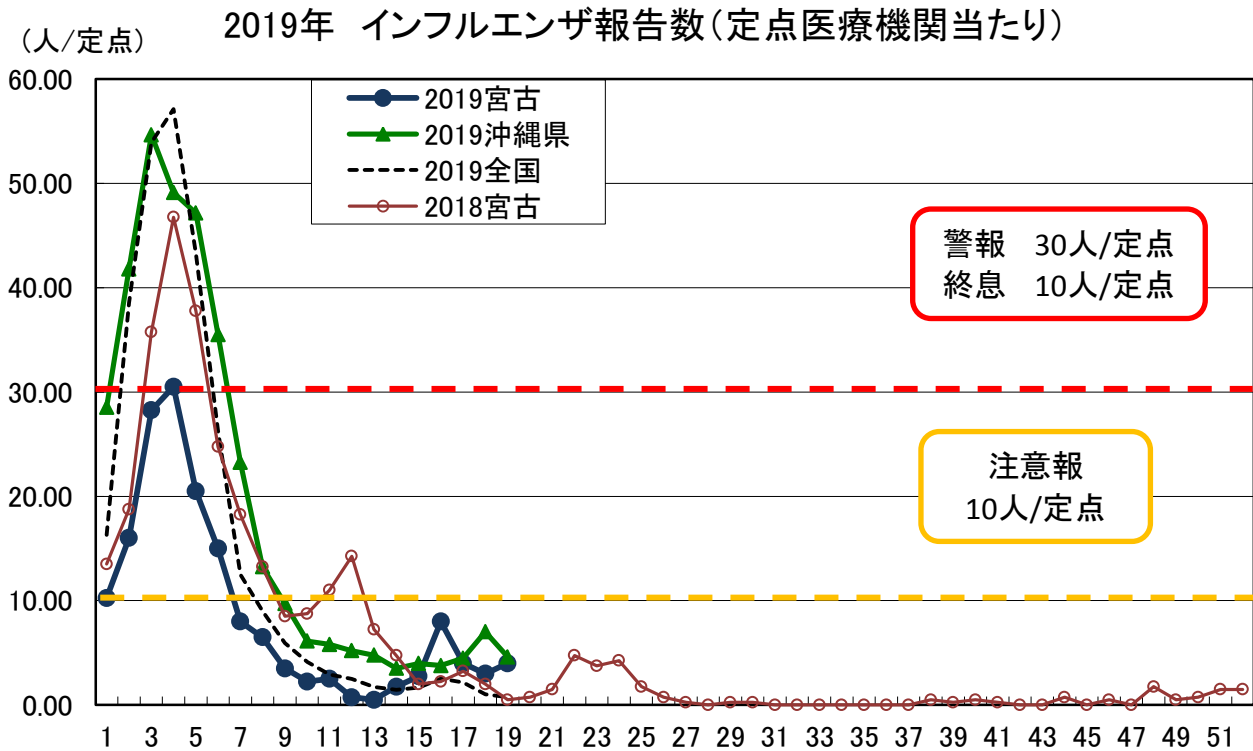


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第19週) 平成31年5月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第19週 5/6~5/12)

1. 定点あたり報告数の推移



		4月				5月	
保健所等\週		14	15	16	17	18	19
インフルエンザ (報告数)	北部	6	3	6	3	4	9
	中部	73	95	66	77	75	69
	那覇市	60	62	53	80	180	76
	南部	58	57	61	79	99	74
	宮古	7	11	32	16	12	16
	八重山	0	3	1	5	37	23
	沖縄県	204	231	219	260	407	267
	全国	7227	8282	12613	10601	4703	3636
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	1.20	0.60	1.20	0.60	0.80	1.80
	中部	3.65	4.75	3.30	4.05	4.41	3.45
	那覇市	5.00	5.17	4.42	6.67	20.00	6.33
	南部	4.14	4.07	4.36	5.64	7.07	5.29
	宮古	1.75	2.75	8.00	4.00	3.00	4.00
	八重山	0.00	1.00	0.33	1.67	12.33	7.67
	沖縄県	3.52	3.98	3.78	4.48	7.83	4.60
	全国	1.46	1.67	2.54	2.17	1.02	0.74



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

なし

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために
手洗い



うつさないために
咳エチケット

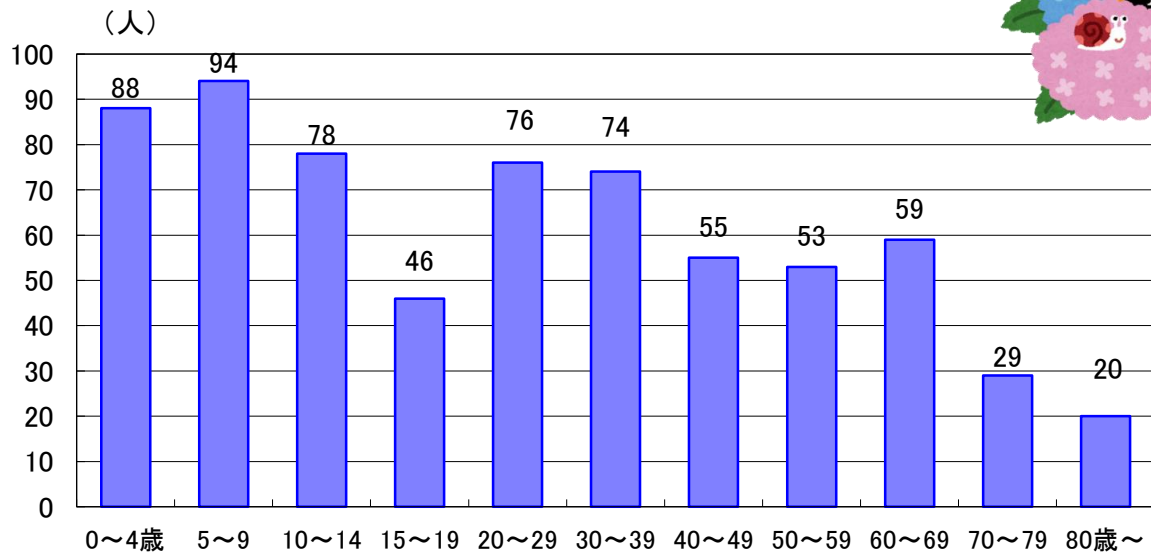


宮古保健所管内 インフルエンザ（第19週 5/6～5/12）

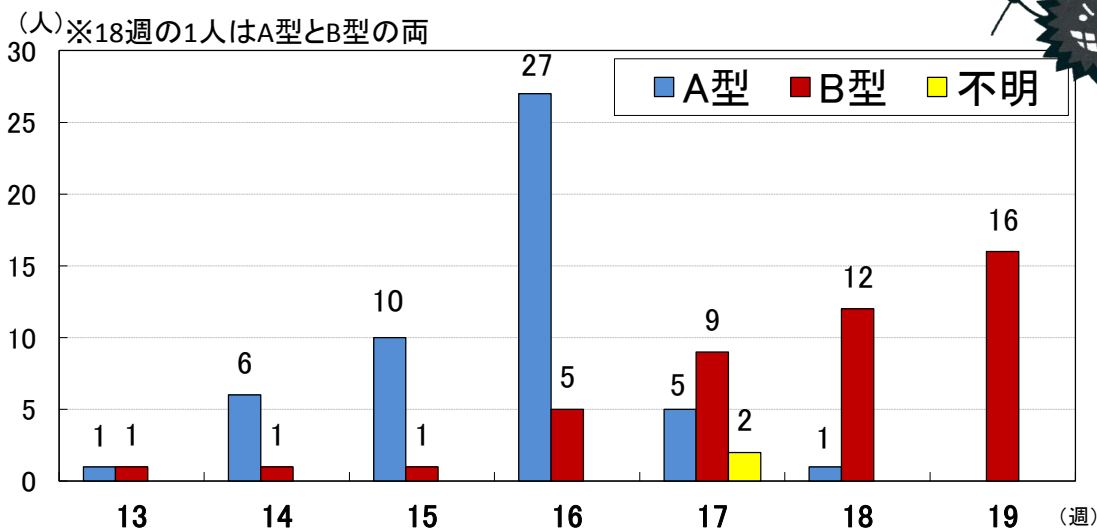
4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	13	14	15	16	17	18	19
	3/25～ 3/31	4/1～4/7	4/8～4/14	4/15～ 4/21	4/22～ 4/28	4/29～ 5/5	5/6～ 5/12
0-4歳	0	1	0	4	0	0	1
5-9歳	0	0	2	5	2	0	3
10-14歳	0	0	1	7	1	2	5
15-19歳	0	1	0	2	3	2	1
20-29歳	1	1	2	3	5	4	2
30-39歳	0	2	0	3	3	3	4
40-49歳	0	0	0	1	1	0	0
50-59歳	0	0	0	4	0	0	0
60-69歳	1	0	2	2	1	1	0
70-79歳	0	1	1	1	0	0	0
80歳以上	0	1	3	0	0	0	0
合計	2	7	11	32	16	12	16

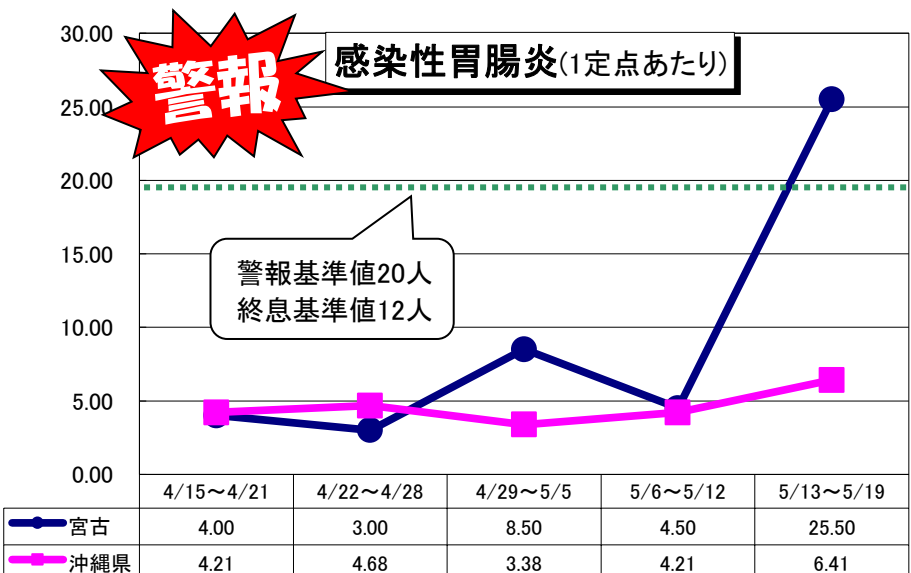
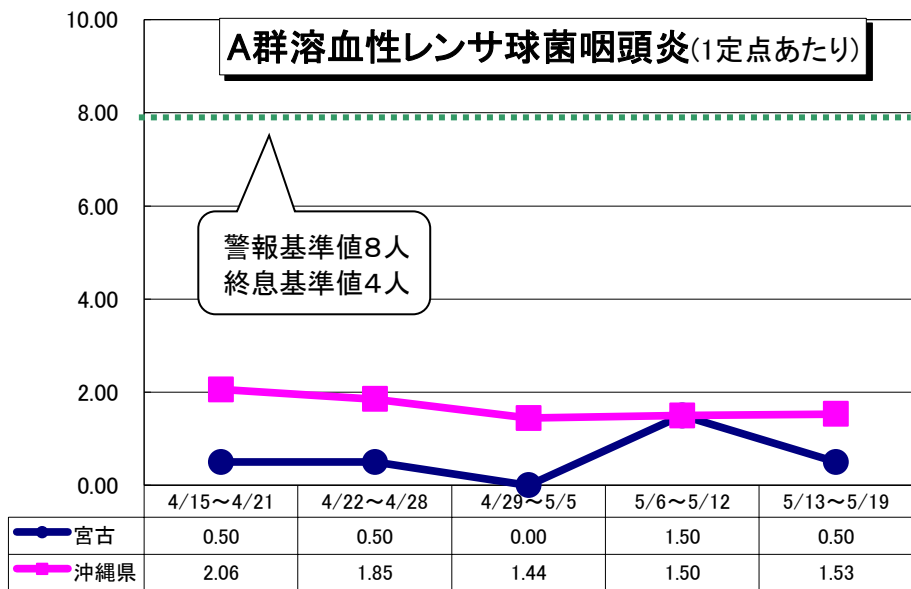
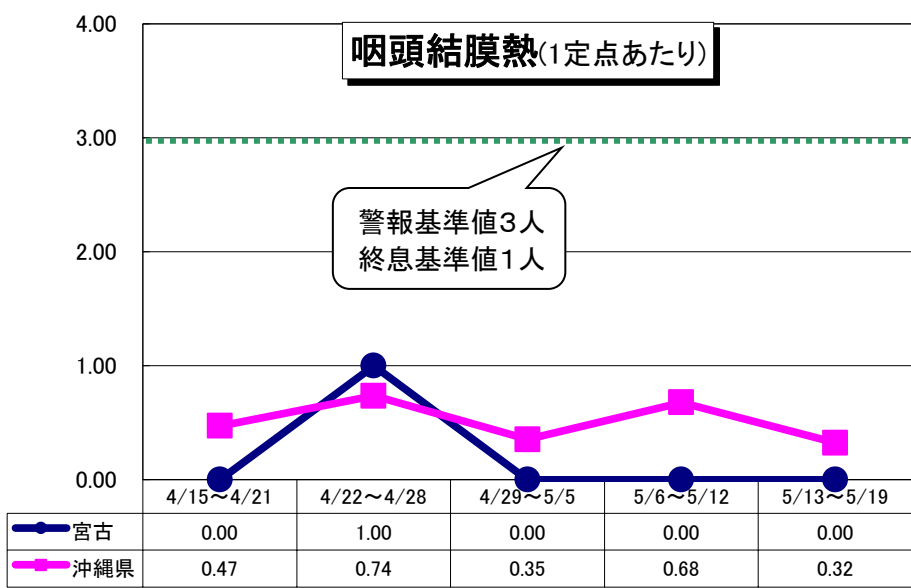
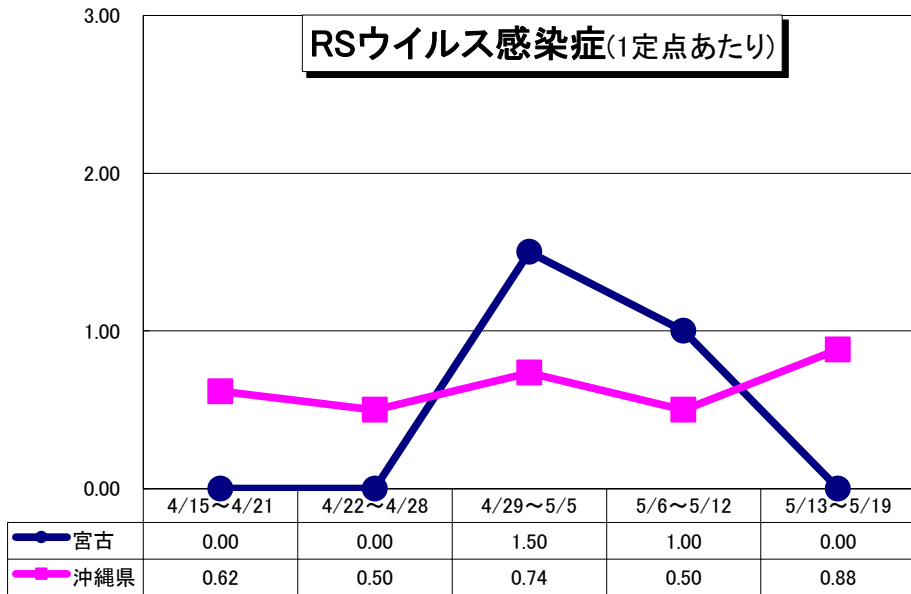
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向（第20週） 平成31年5月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 8.00人→4.00人→3.00人→4.00人→**4.75人**
 沖縄県 : 3.78人→4.48人→7.83人→4.60人→**4.45人**
 全国 : 2.54人→2.17人→1.02人→0.47人→**0.92人**

* 定点報告疾患について

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> なし
 <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> 感染性胃腸炎(宮古)
 水痘(八重山)
 手足口病(八重山)
 <注意報レベル> なし

* 全数報告疾患について

- 二類 : 結核(那覇市2件、中部2件、南部2件)
- 五類 : 侵襲性肺炎球菌感染症(中部1件)
 梅毒(那覇市1件)
 麻疹(那覇市1件)
 後天性免疫不全症候群(中部1件)

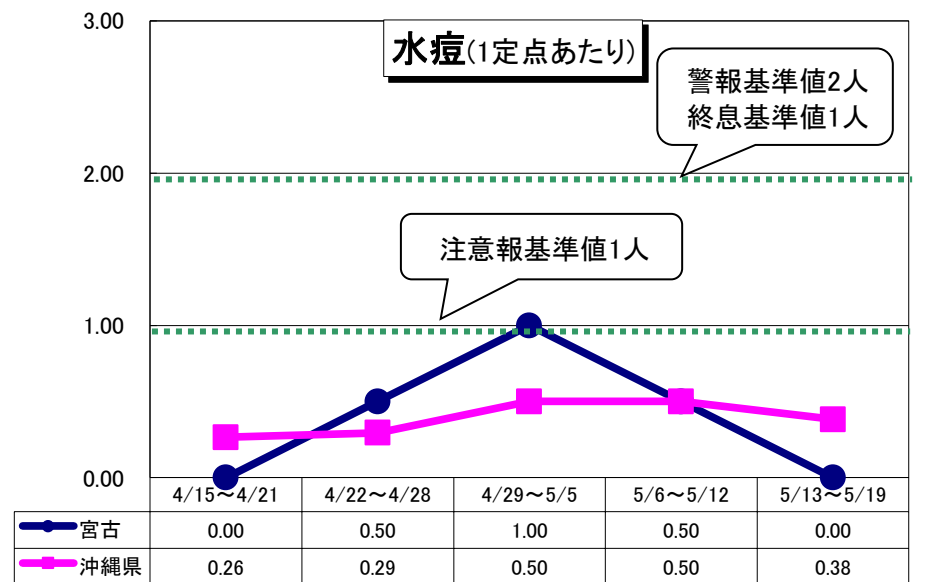


* 感染性胃腸炎

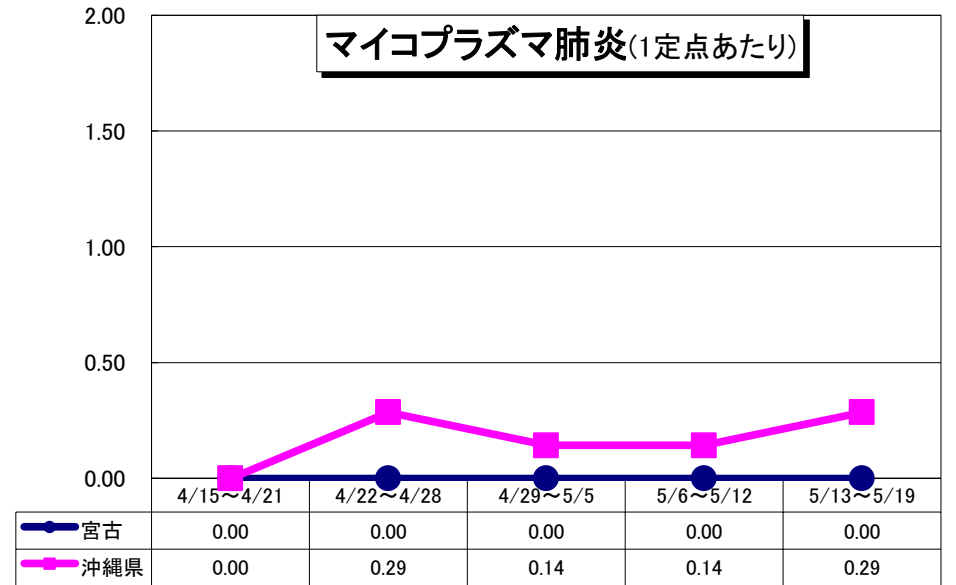
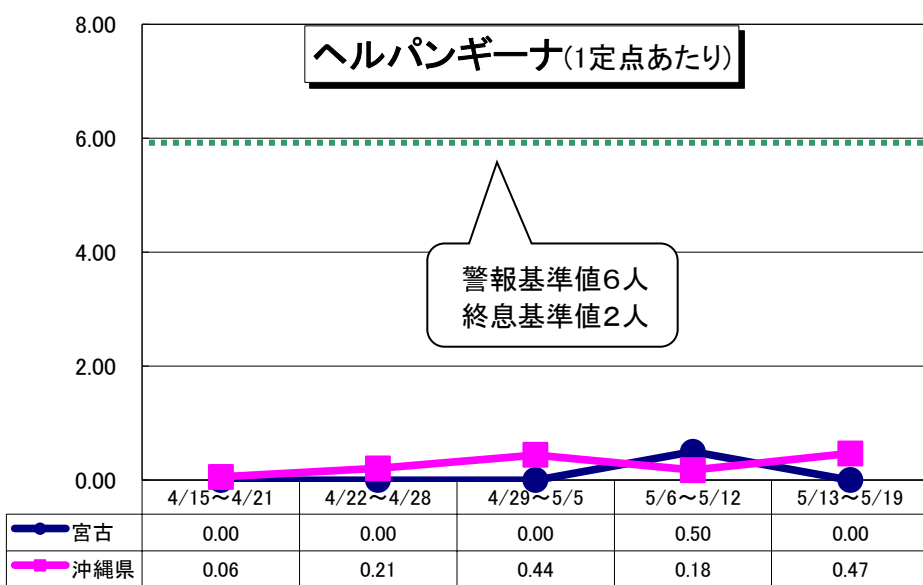
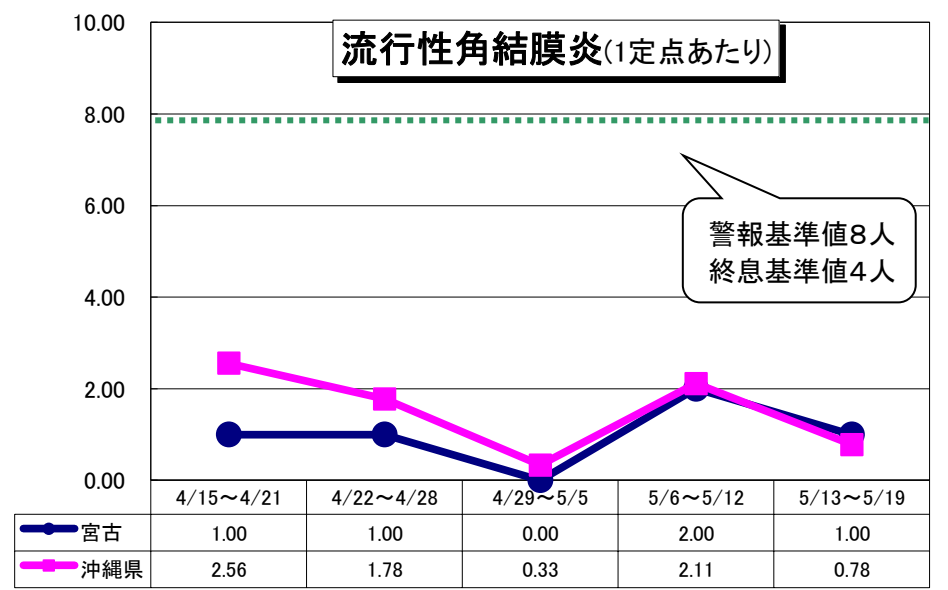
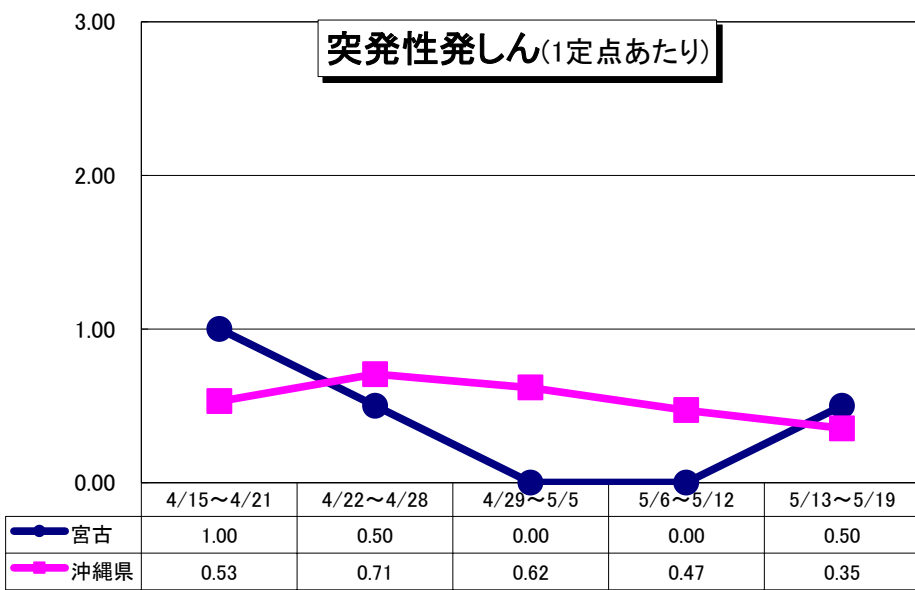
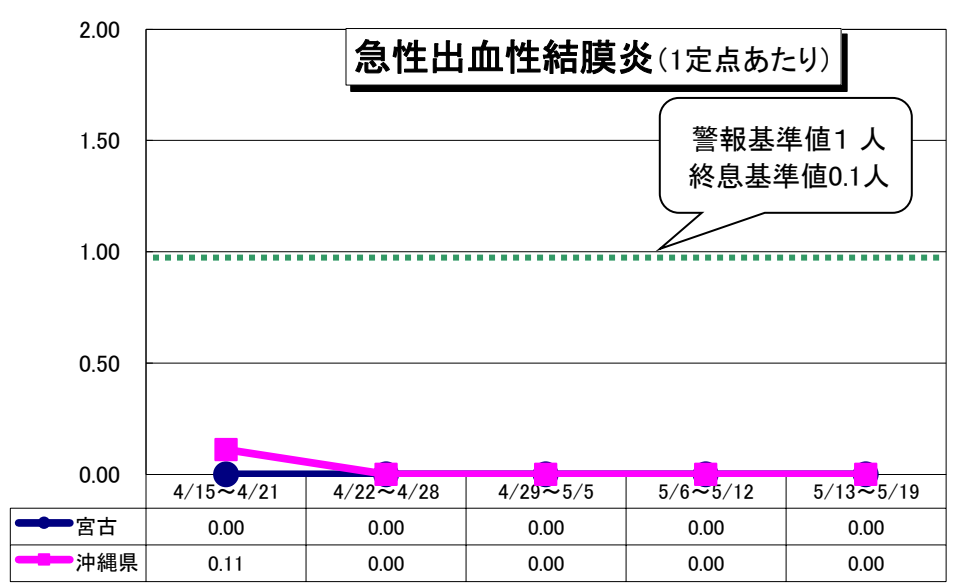
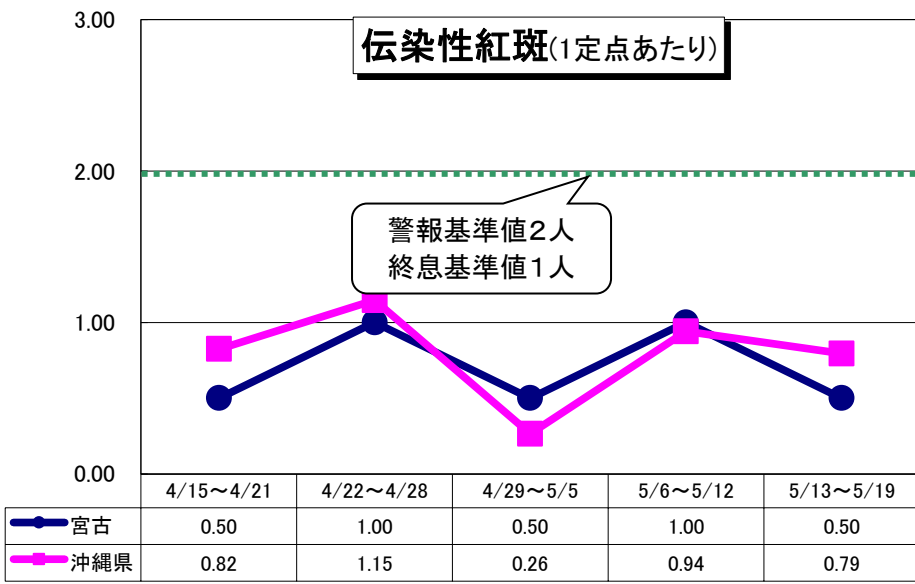
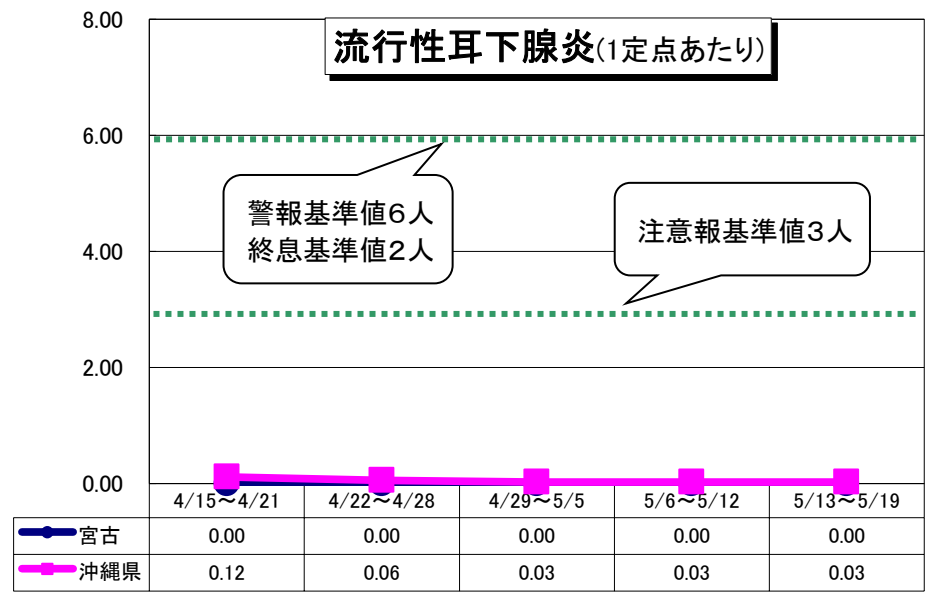
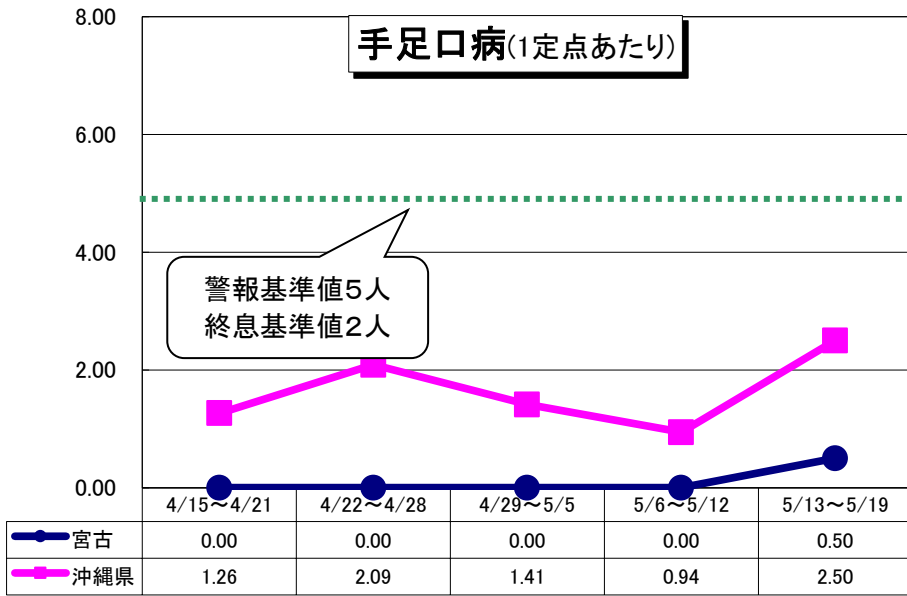
主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。原因となるウイルスには「ノロウイルス」「サポウイルス」「アデノウイルス」「ロタウイルス」などがあり、主な症状は腹痛、下痢、嘔吐、発熱です。例年11月から増加し、12月頃をピークとして2月頃まで多発します。予防として石けんと流水によるこまめな手洗い(特に排便後と調理や食事の前)を習慣づけましょう。

* 風しん

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に12件(5/22時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

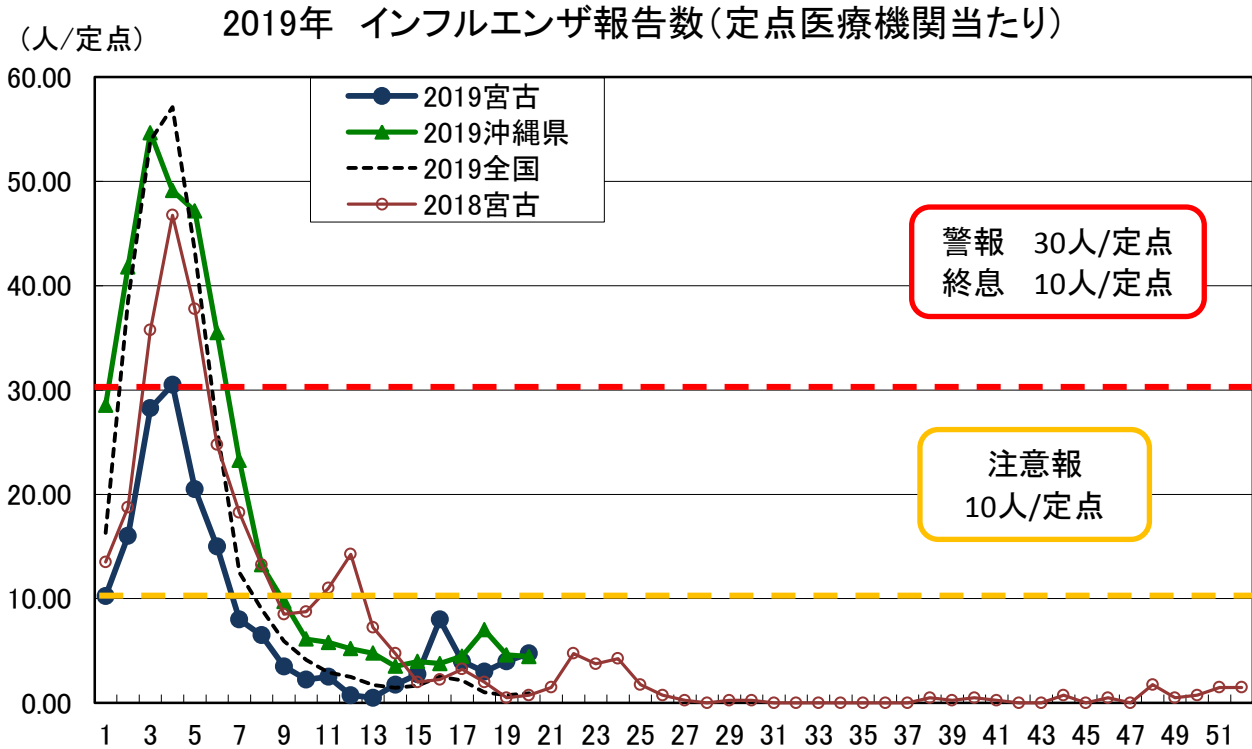


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第20週) 平成31年5月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第20週 5/13~5/19)

1. 定点あたり報告数の推移



		4月				5月	
保健所等\週		15	16	17	18	19	20
インフルエンザ (報告数)	北部	3	6	3	4	9	1
	中部	95	66	77	75	69	84
	那覇市	62	53	80	180	76	71
	南部	57	61	79	99	74	65
	宮古	11	32	16	12	16	19
	八重山	3	1	5	37	23	18
	沖縄県	231	219	260	407	267	258
	全国	8282	12613	10601	4703	3636	4559
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	0.60	1.20	0.60	0.80	1.80	0.20
	中部	4.75	3.30	4.05	4.41	3.45	4.20
	那覇市	5.17	4.42	6.67	20.00	6.33	5.92
	南部	4.07	4.36	5.64	7.07	5.29	4.64
	宮古	2.75	8.00	4.00	3.00	4.00	4.75
	八重山	1.00	0.33	1.67	12.33	7.67	6.00
	沖縄県	3.98	3.78	4.48	7.83	4.60	4.45
	全国	1.67	2.54	2.17	1.02	0.74	0.92



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

小学校1クラス 5/20~5/23
 高校 3クラス 5/20~5/22
 【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために

手洗い



うつさないために

咳エチケット

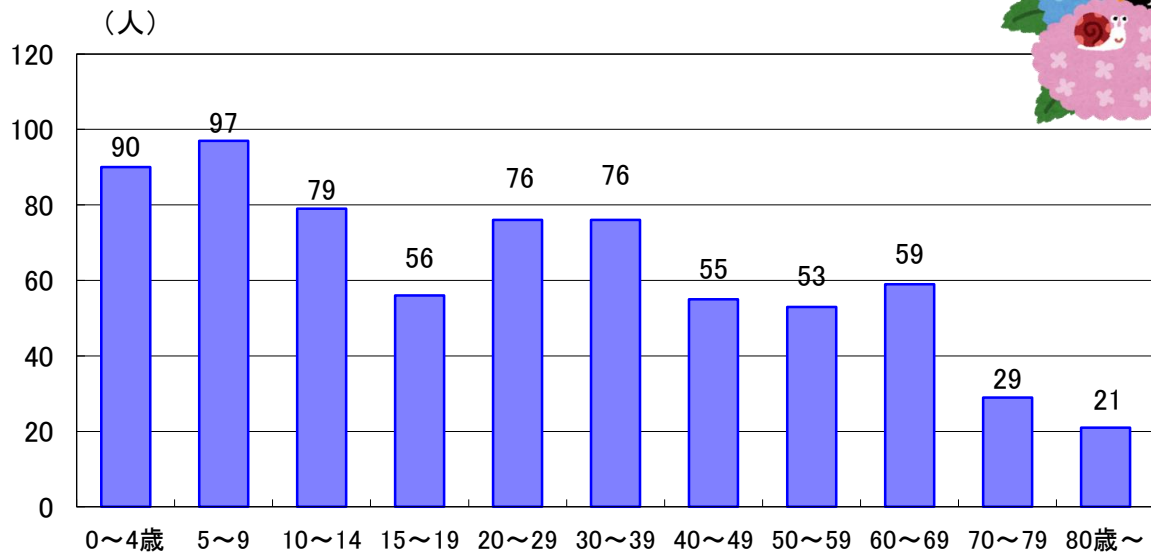


宮古保健所管内 インフルエンザ（第20週 5/13～5/19）

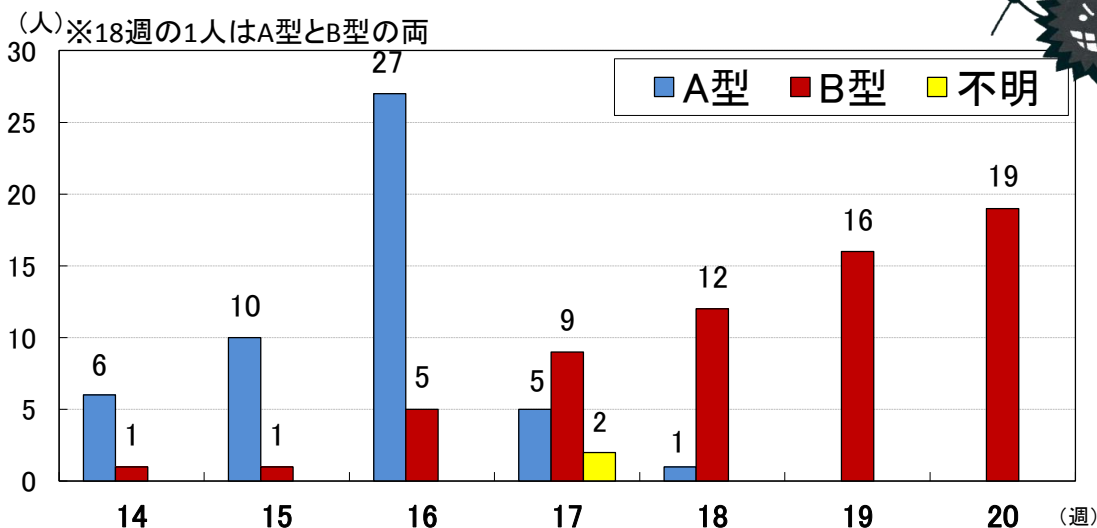
4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	14	15	16	17	18	19	20
	4/1～4/7	4/8～4/14	4/15～4/21	4/22～4/28	4/29～5/5	5/6～5/12	5/13～5/19
0-4歳	1	0	4	0	0	1	2
5-9歳	0	2	5	2	0	3	3
10-14歳	0	1	7	1	2	5	1
15-19歳	1	0	2	3	2	1	10
20-29歳	1	2	3	5	4	2	0
30-39歳	2	0	3	3	3	4	2
40-49歳	0	0	1	1	0	0	0
50-59歳	0	0	4	0	0	0	0
60-69歳	0	2	2	1	1	0	0
70-79歳	1	1	1	0	0	0	0
80歳以上	1	3	0	0	0	0	1
合計	7	11	32	16	12	16	19

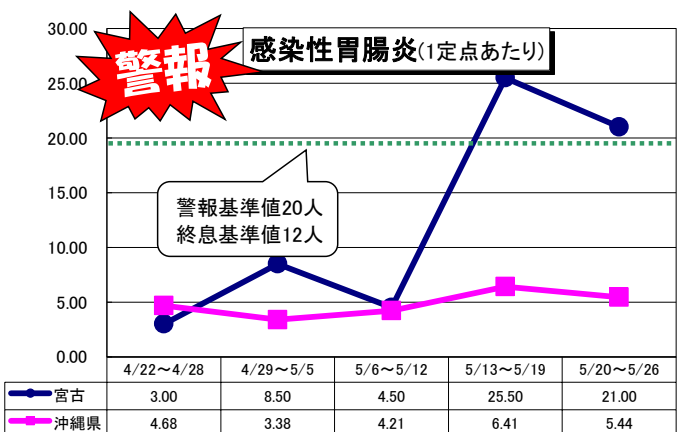
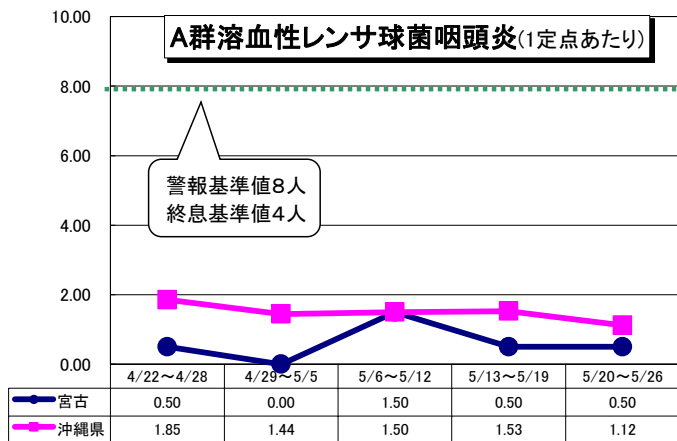
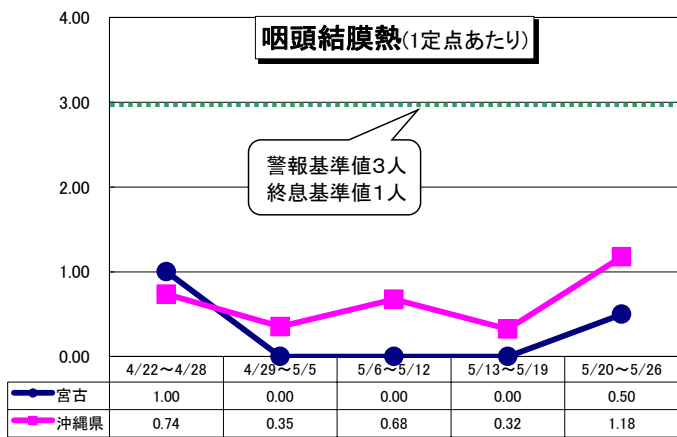
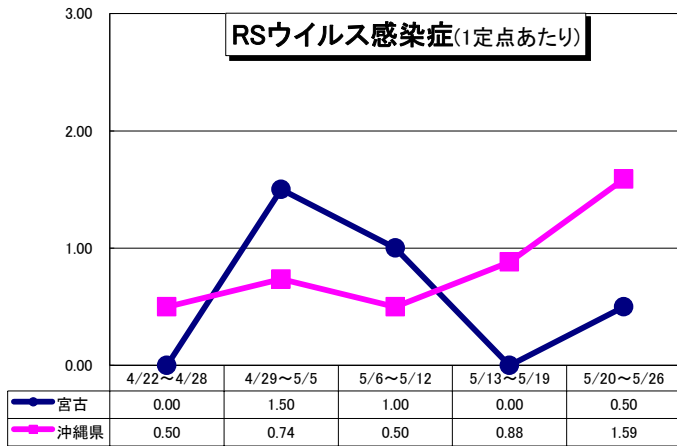
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向 (第21週) 平成31年5月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 4.00人→3.00人→4.00人→4.75人→**7.00人**
 沖縄県 : 4.48人→7.83人→4.60人→4.45人→**4.78人**
 全国 : 2.17人→1.02人→0.74人→0.92人→**0.62人**

* 定点報告疾患について

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> なし
 - <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部)
感染性胃腸炎(宮古)
手足口病(八重山)
 - <注意報レベル> なし

* 全数報告疾患について

- 二類 : 結核(那覇市3件、中部3件、南部2件、宮古4件)
- 五類 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(南部1件)
 侵袭性肺炎球菌感染症(中部1件)
 梅毒(南部3件)
 百日咳(那覇市4件)
 風しん(那覇市1件)

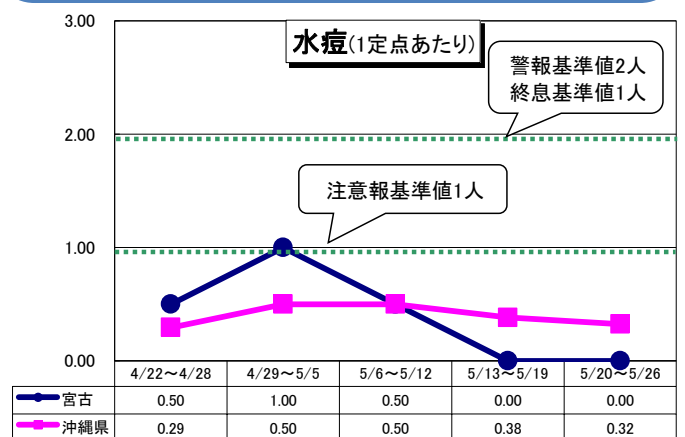


* 感染性胃腸炎

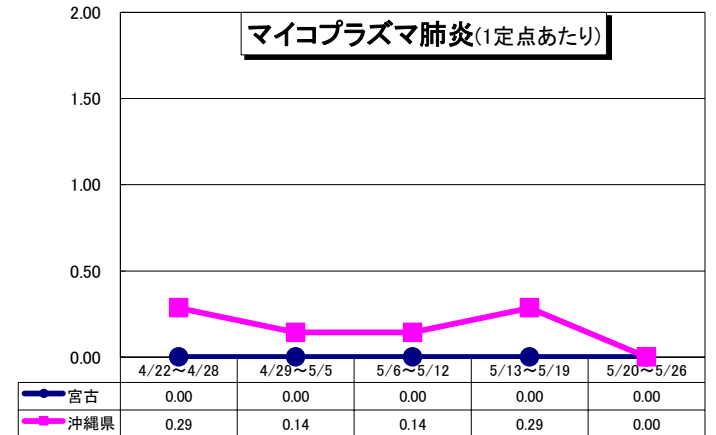
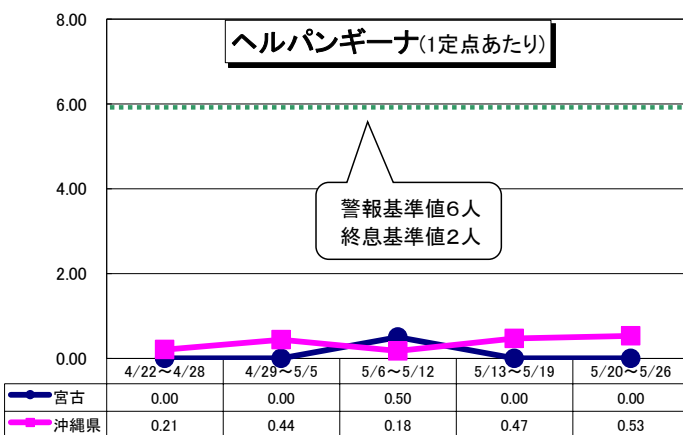
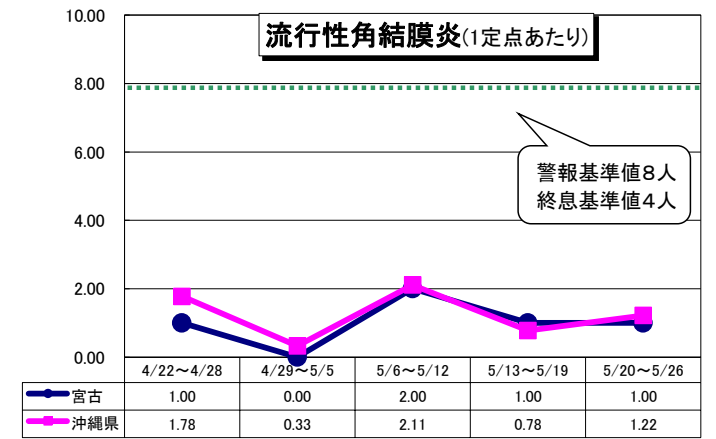
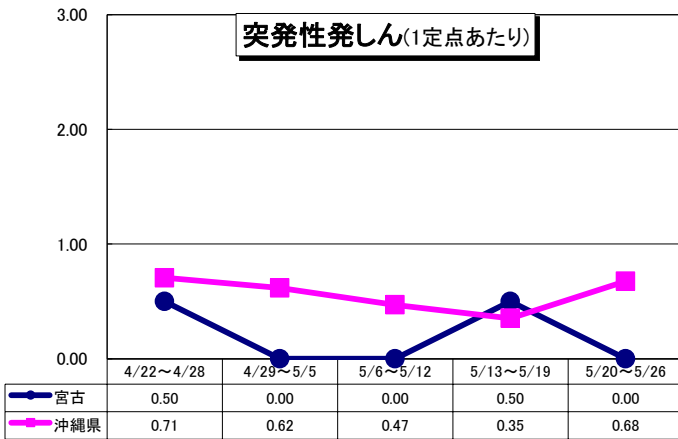
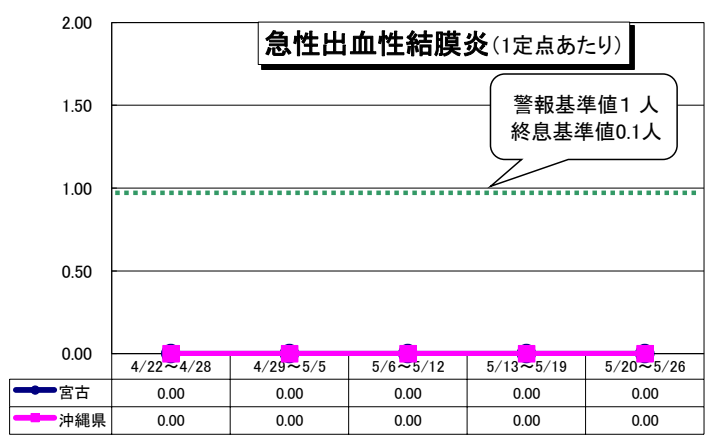
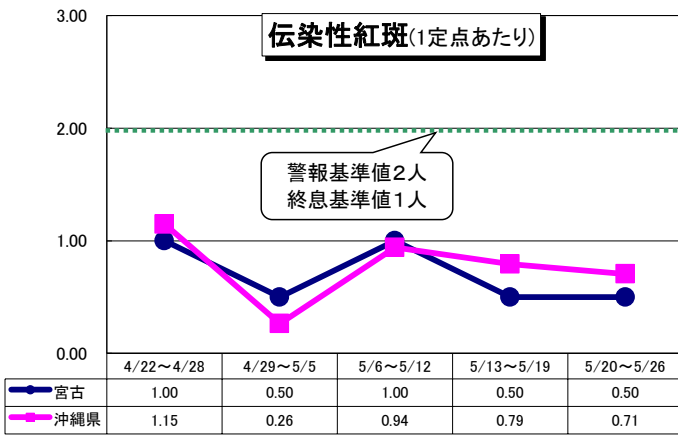
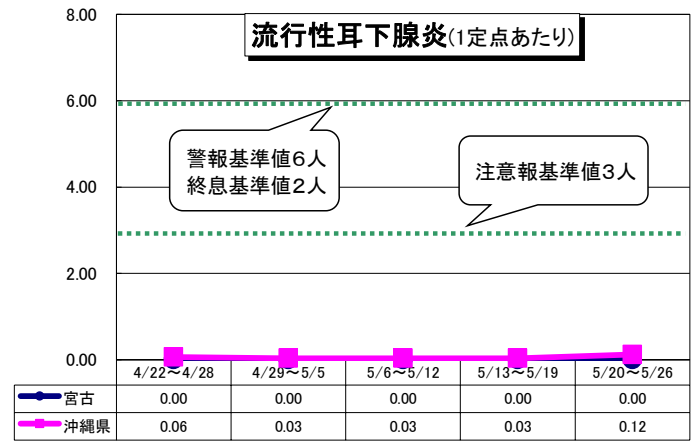
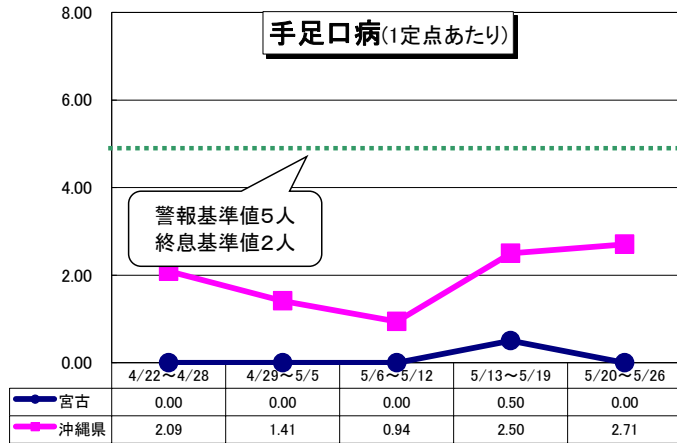
主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。原因となるウイルスには「ノロウイルス」「サボウイルス」「アデノウイルス」「ロタウイルス」などがあり、主な症状は腹痛、下痢、嘔吐、発熱です。例年11月から増加し、12月頃をピークとして2月頃まで多発します。予防として石けんと流水によるこまめな手洗い(特に排便後と調理や食事の前)を習慣づけましょう。

* 風しん

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に12件(5/22時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

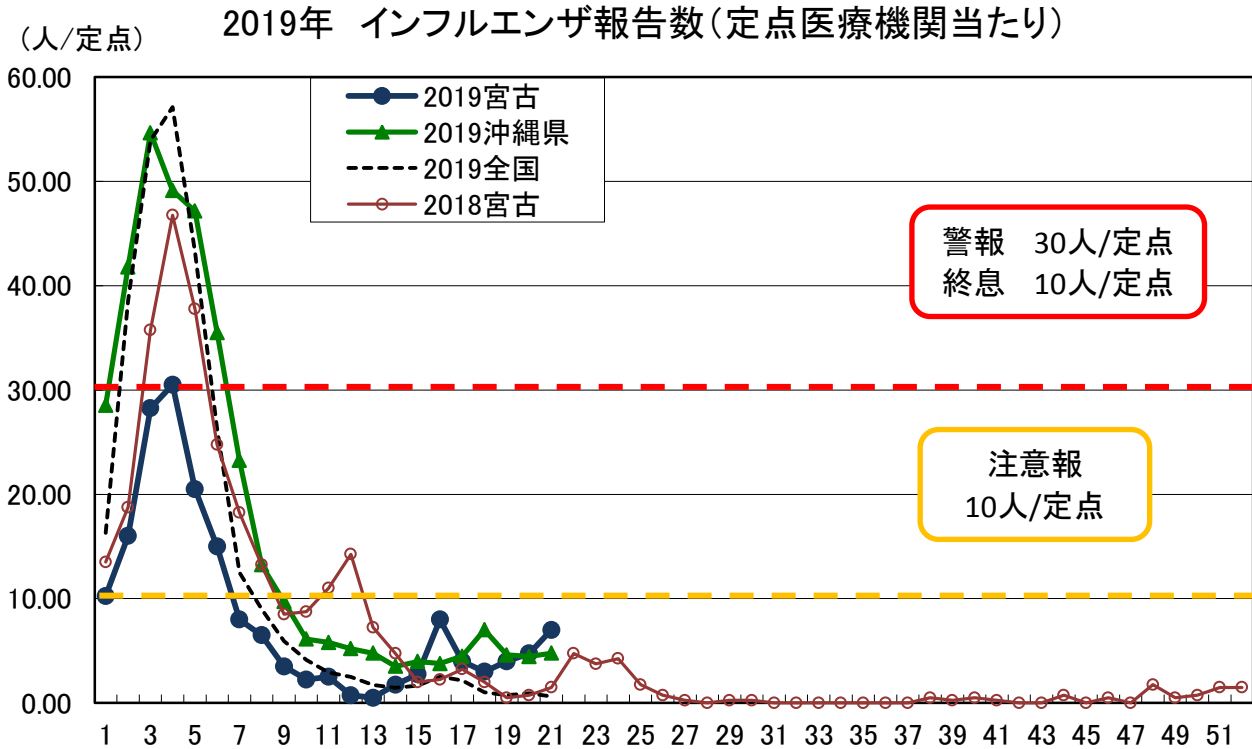


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第21週) 平成31年5月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第21週 5/20~5/26)

1. 定点あたり報告数の推移



		4月		5月			
保健所等\週		16	17	18	19	20	21
インフルエンザ (報告数)	北部	6	3	4	9	1	5
	中部	66	77	75	69	84	75
	那覇市	53	80	180	76	71	75
	南部	61	79	99	74	65	85
	宮古	32	16	12	16	19	28
	八重山	1	5	37	23	18	9
	沖縄県	219	260	407	267	258	277
	全国	12613	10601	4703	3636	4559	3092
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	1.20	0.60	0.80	1.80	0.20	1.00
	中部	3.30	4.05	4.41	3.45	4.20	3.75
	那覇市	4.42	6.67	20.00	6.33	5.92	6.25
	南部	4.36	5.64	7.07	5.29	4.64	6.07
	宮古	8.00	4.00	3.00	4.00	4.75	7.00
	八重山	0.33	1.67	12.33	7.67	6.00	3.00
	沖縄県	3.78	4.48	7.83	4.60	4.45	4.78
	全国	2.54	2.17	1.02	0.74	0.92	0.62



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

小学校1クラス 5/29~5/30

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために

手洗い



うつさないために

咳エチケット

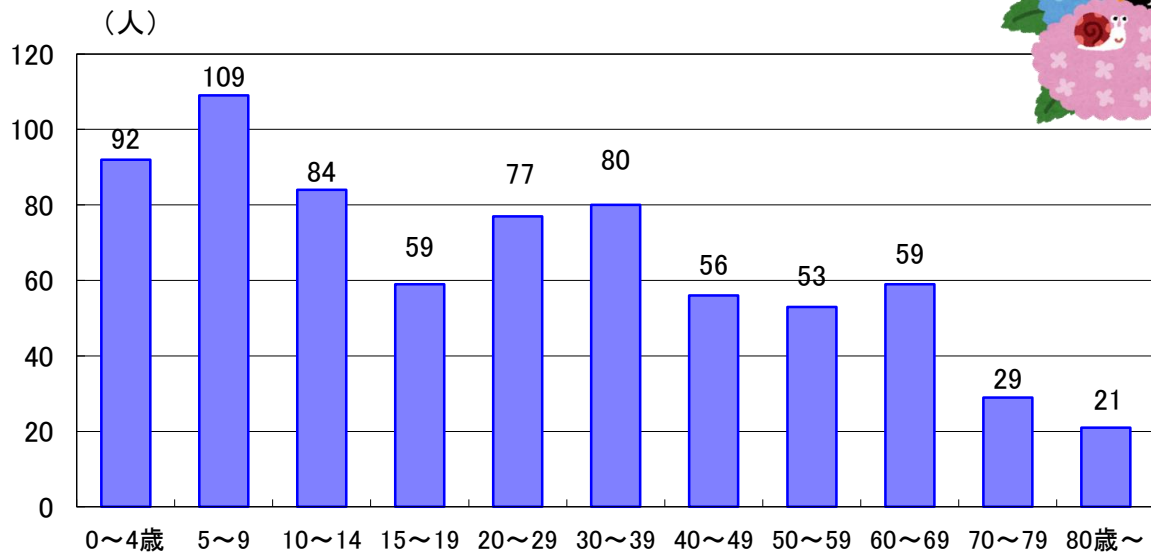


宮古保健所管内 インフルエンザ（第21週 5/20～5/26）

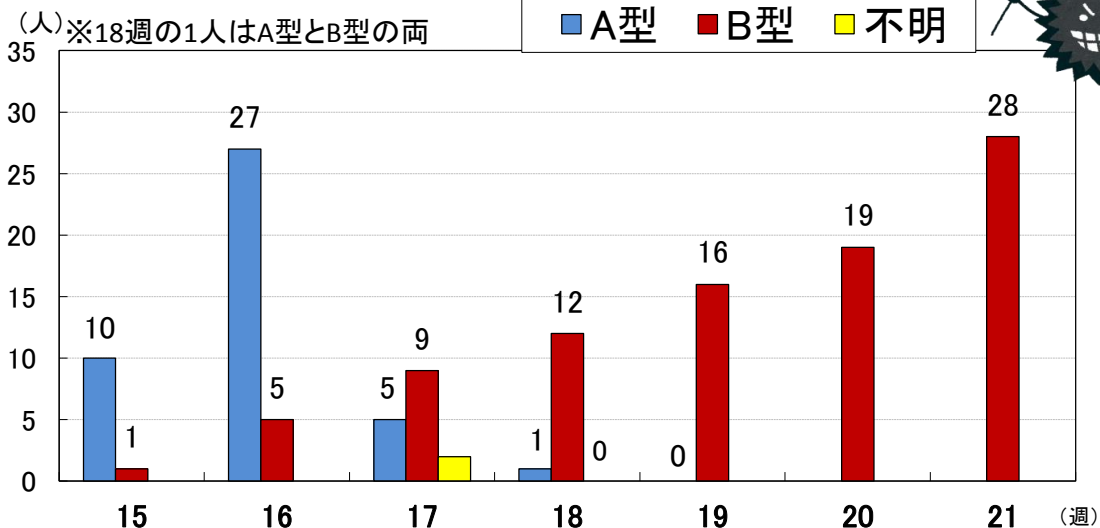
4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	15	16	17	18	19	20	21
	4/8～4/14	4/15～ 4/21	4/22～ 4/28	4/29～ 5/5	5/6～ 5/12	5/13～ 5/19	5/20～ 5/26
0-4歳	0	4	0	0	1	2	2
5-9歳	2	5	2	0	3	3	12
10-14歳	1	7	1	2	5	1	5
15-19歳	0	2	3	2	1	10	3
20-29歳	2	3	5	4	2	0	1
30-39歳	0	3	3	3	4	2	4
40-49歳	0	1	1	0	0	0	1
50-59歳	0	4	0	0	0	0	0
60-69歳	2	2	1	1	0	0	0
70-79歳	1	1	0	0	0	0	0
80歳以上	3	0	0	0	0	1	0
合計	11	32	16	12	16	19	28

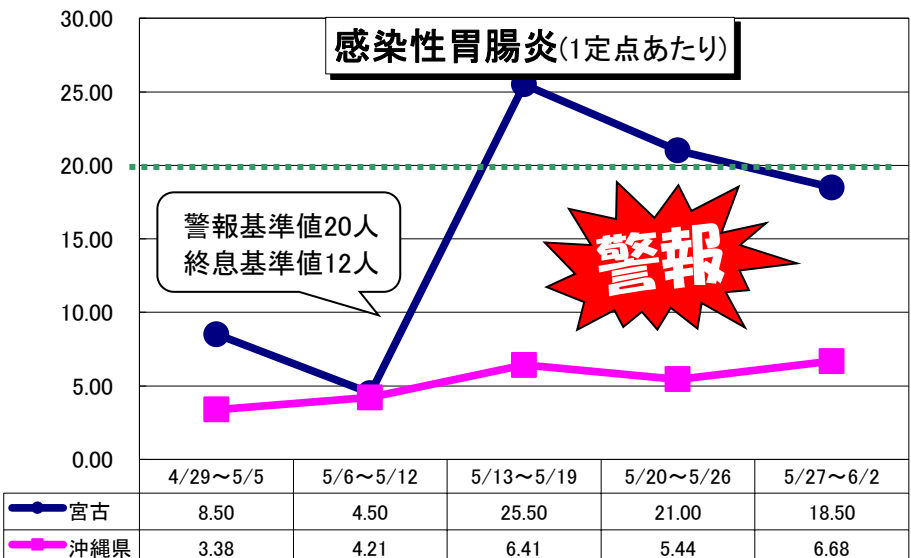
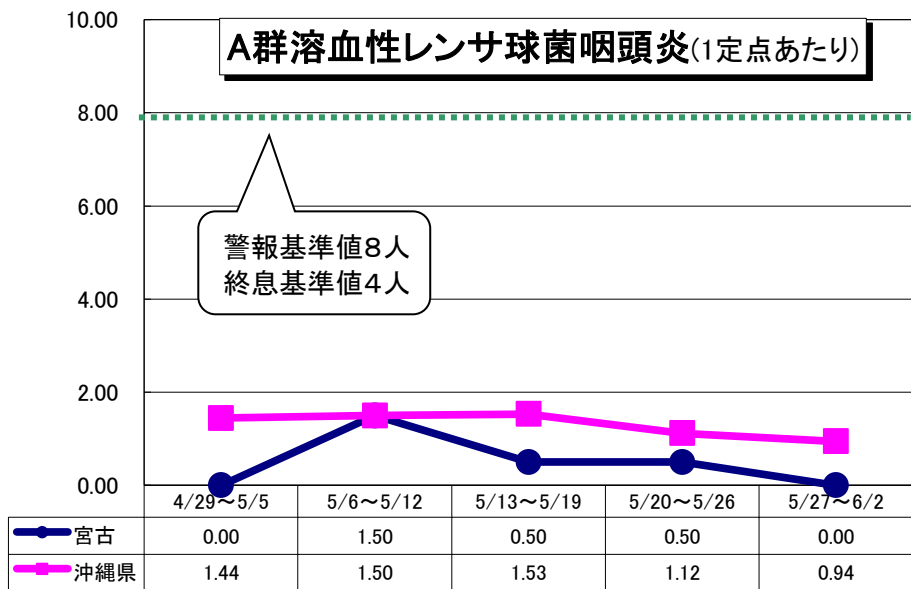
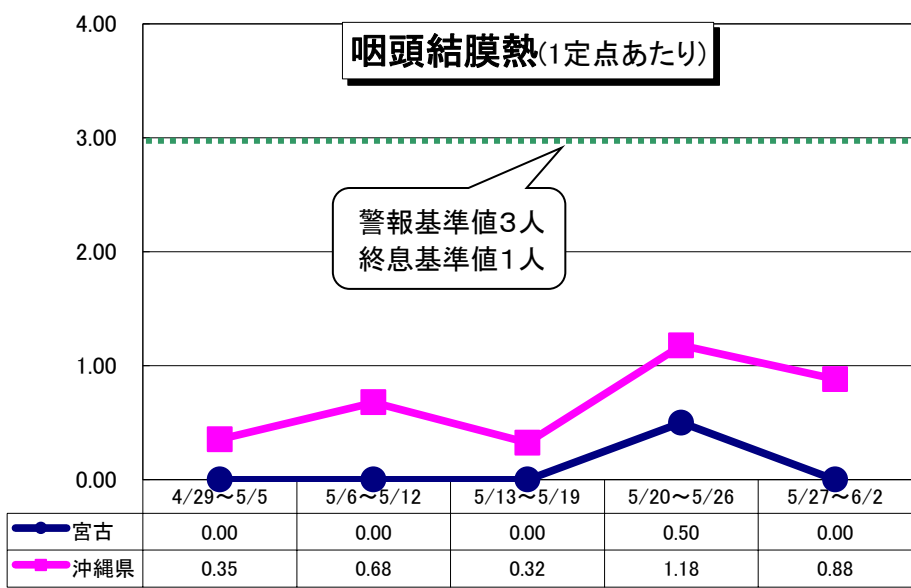
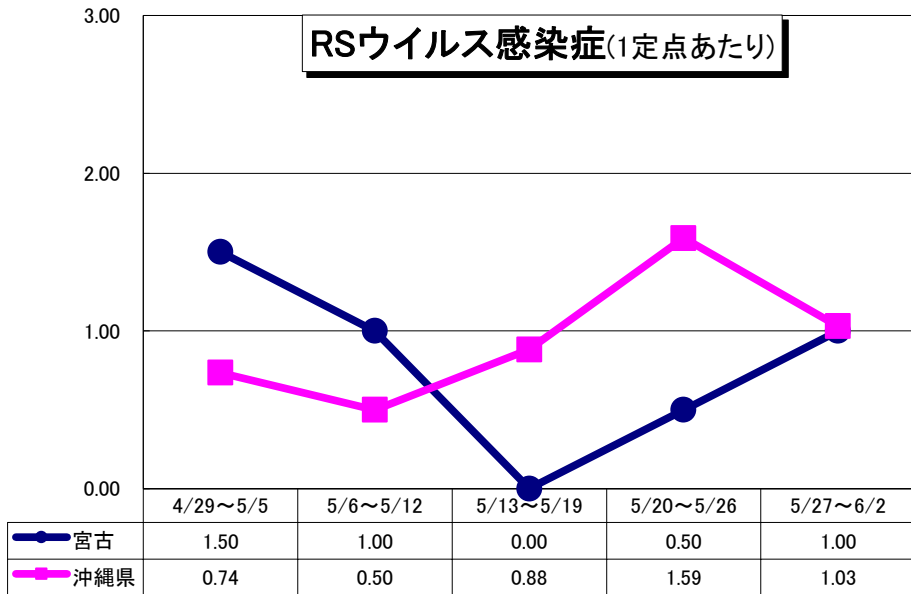
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向 (第22週) 平成31年5月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 3.00人→4.00人→4.75人→7.00人→**6.00人**
 沖縄県 : 7.83人→4.60人→4.45人→4.78人→**5.50人**
 全国 : 1.02人→0.74人→0.92人→0.62人→**0.49人**

*** 定点報告疾患について**

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> なし
 - <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部)、手足口病(八重山)
感染性胃腸炎(宮古)
 - <注意報レベル> **水痘(宮古)**

*** 全数報告疾患について**

- 二類 : 結核(那覇市1件、中部2件、南部2件、宮古4件)
- 三類 : 腸チフス(那覇市1件)
- 五類 : 急性脳炎(南部2件)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症(宮古1件)
侵襲性肺炎球菌感染症(宮古1件)
百日咳(那覇市1件、中部2件、南部2件)
風しん(宮古1件)

*** 感染性胃腸炎**

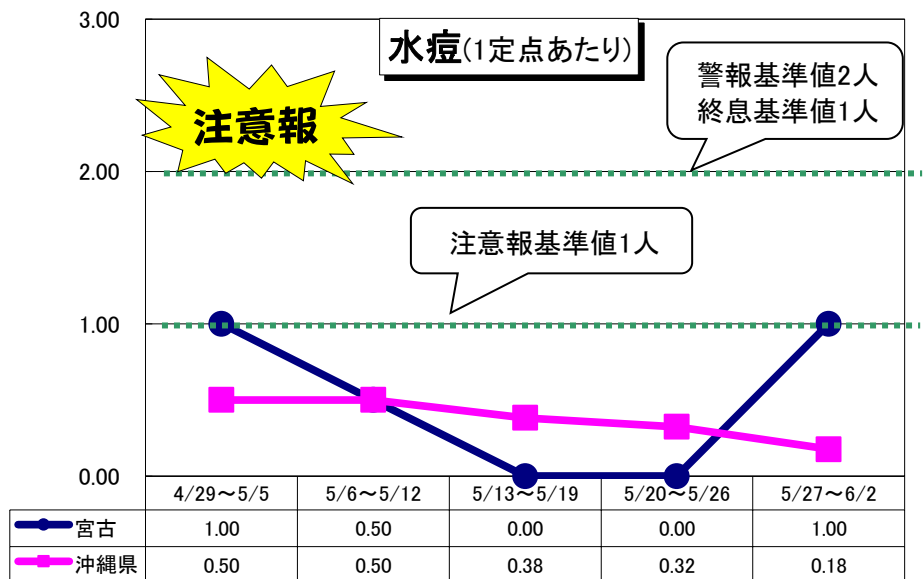
主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。原因となるウイルスには「ノロウイルス」「サポウイルス」「アデノウイルス」「ロタウイルス」などがあり、主な症状は腹痛、下痢、嘔吐、発熱です。例年11月から増加し、12月頃をピークとして2月頃まで多発します。予防として石けんと流水によるこまめな手洗い(特に排便後と調理や食事の前)を習慣づけましょう。

*** 水痘**

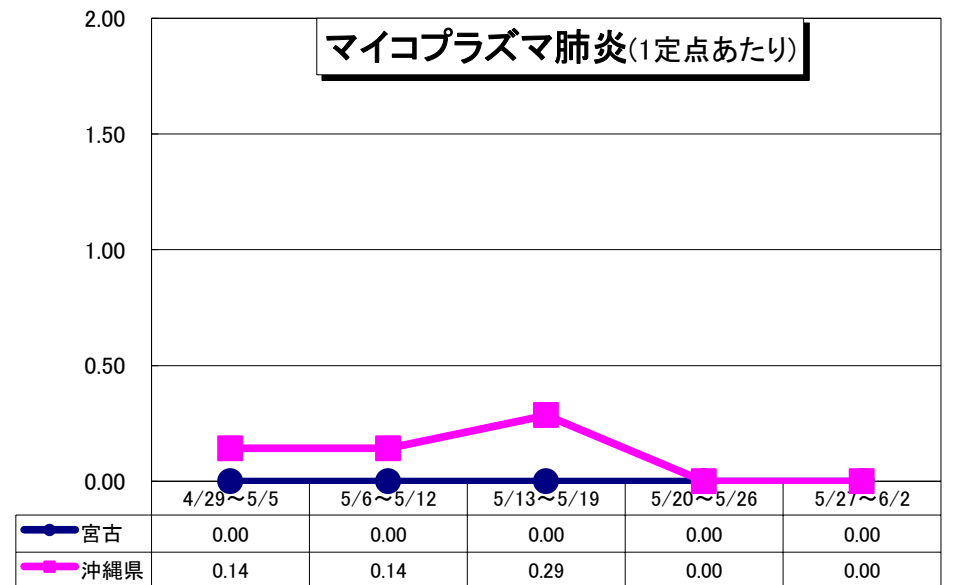
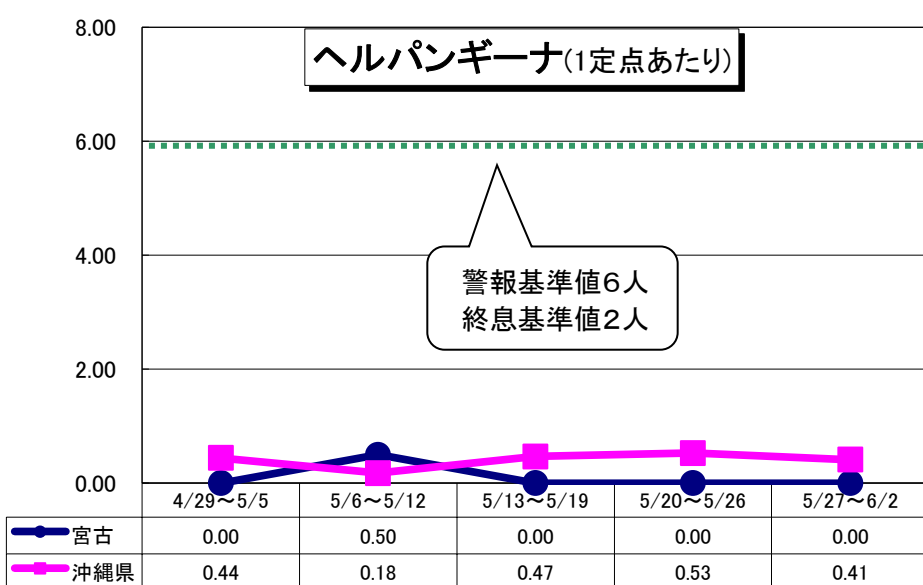
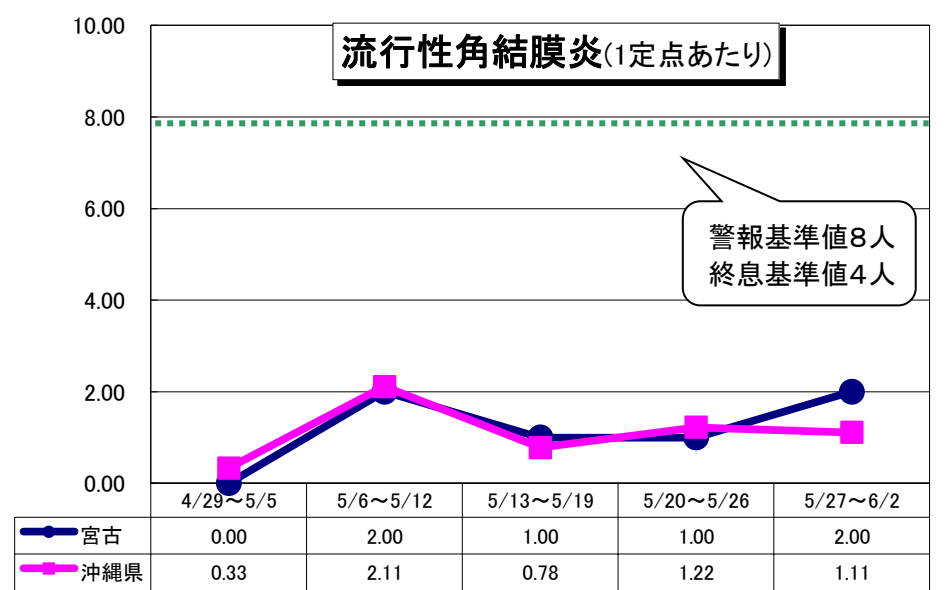
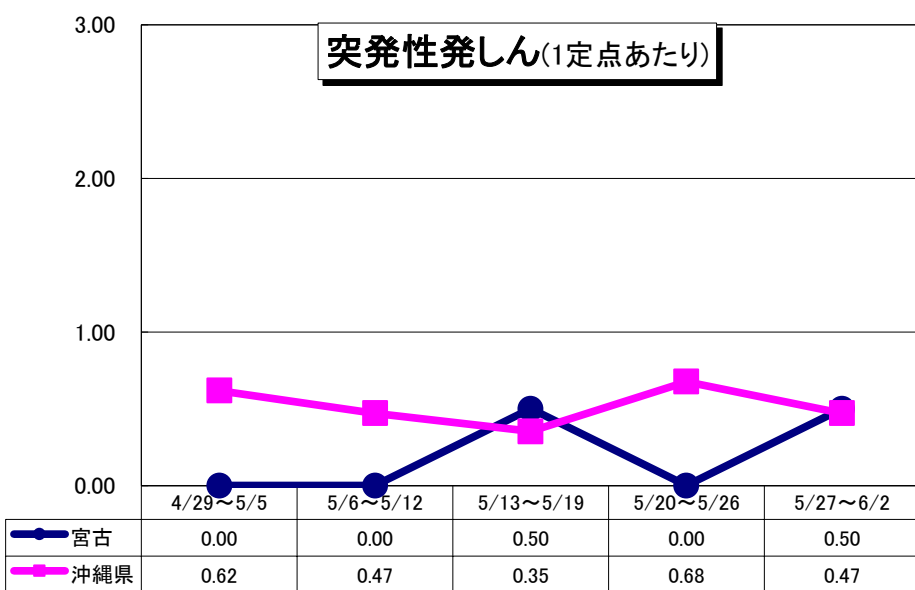
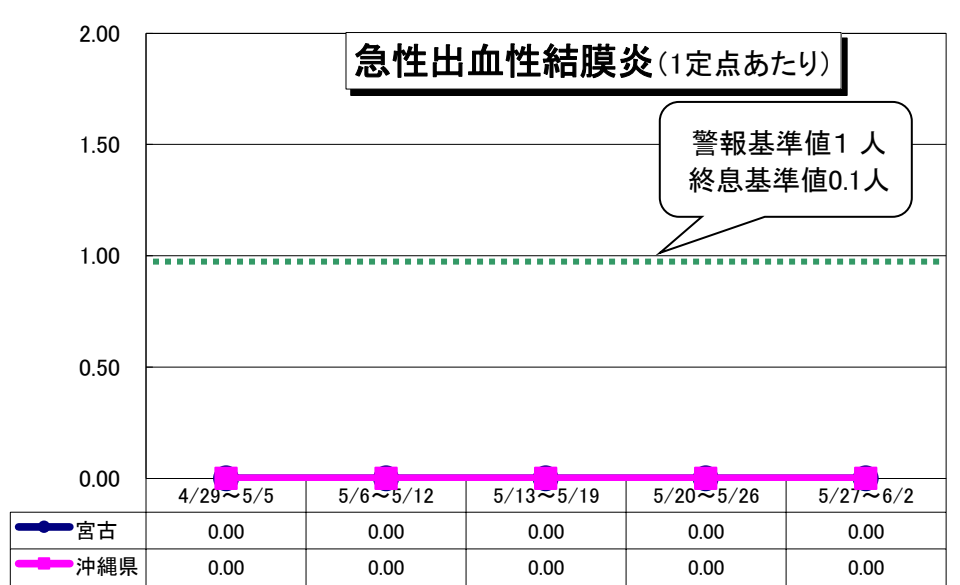
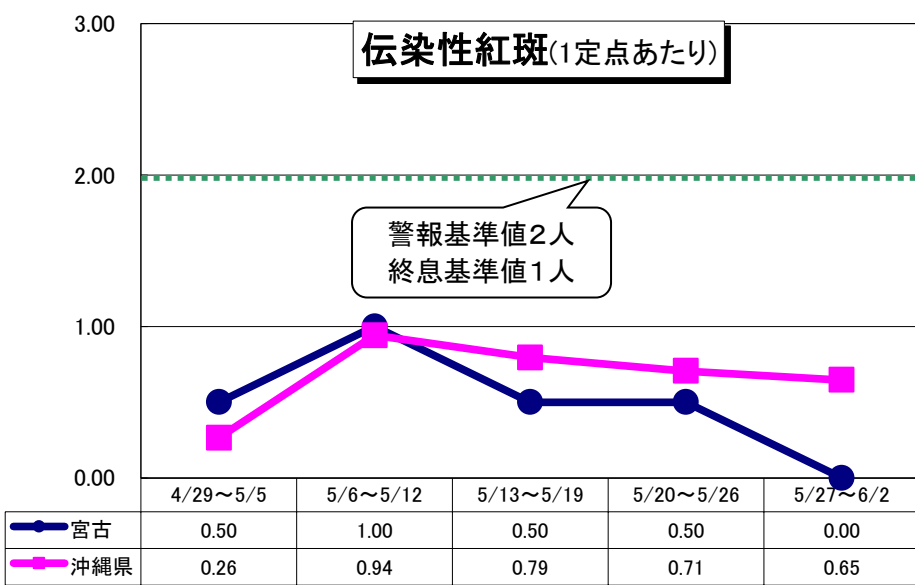
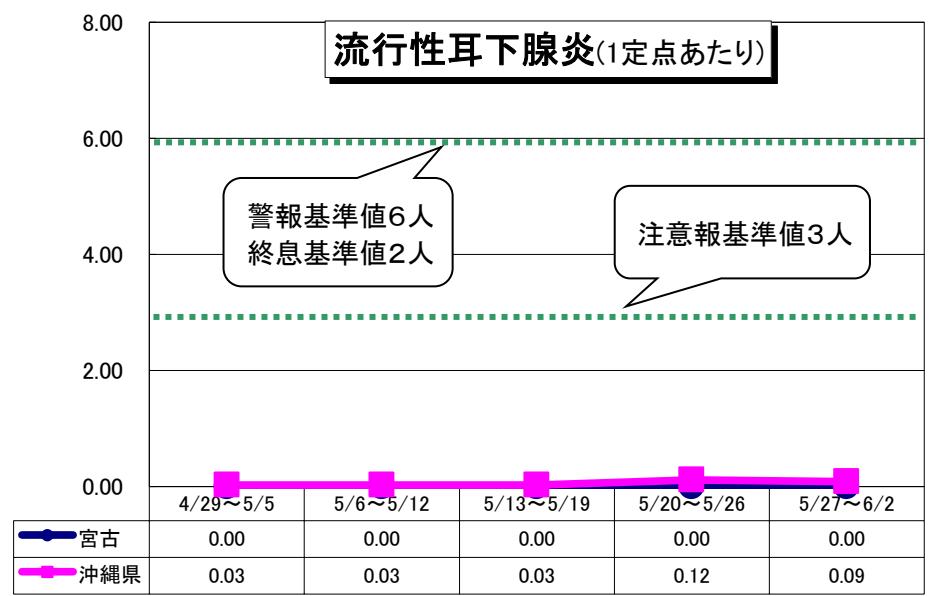
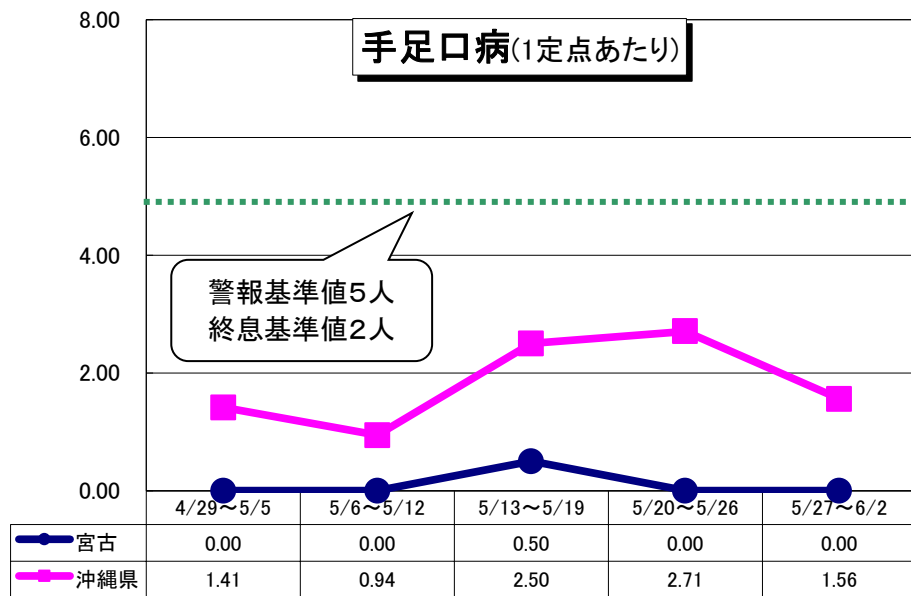
水痘は発熱と一緒にまばらで盛り上がった発疹が全身にできます。発疹の数は様々ですが、重症なお子さんは皮疹の数が多くなります。皮疹が全てかさぶた化すると感染力はなくなります。

*** 風しん**

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に14件(6/5時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

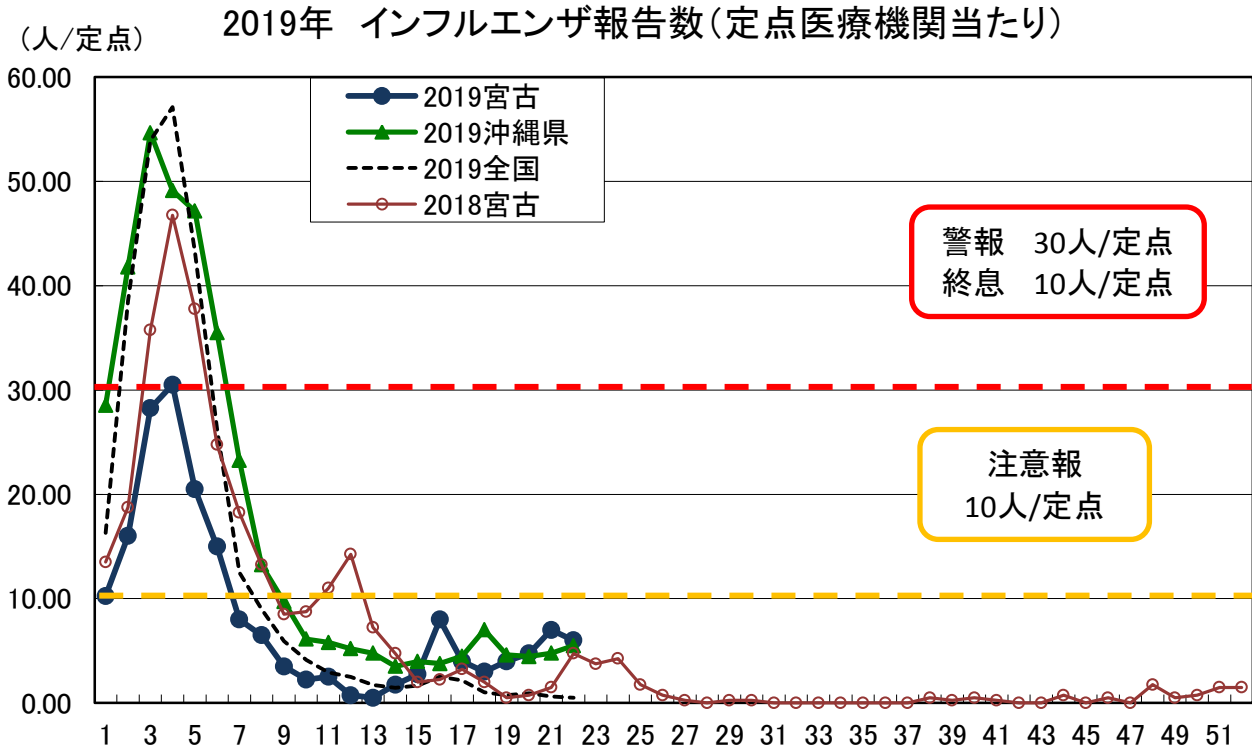


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第22週) 平成31年5月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第22週 5/27~6/2)

1. 定点あたり報告数の推移



		4月		5月			
保健所等\週		17	18	19	20	21	22
インフルエンザ (報告数)	北部	3	4	9	1	5	5
	中部	77	75	69	84	75	106
	那覇市	80	180	76	71	75	96
	南部	79	99	74	65	85	77
	宮古	16	12	16	19	28	24
	八重山	5	37	23	18	9	11
	沖縄県	260	407	267	258	277	319
	全国	10601	4703	3636	4559	3092	2442
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	0.60	0.80	1.80	0.20	1.00	1.00
	中部	4.05	4.41	3.45	4.20	3.75	5.30
	那覇市	6.67	20.00	6.33	5.92	6.25	8.00
	南部	5.64	7.07	5.29	4.64	6.07	5.50
	宮古	4.00	3.00	4.00	4.75	7.00	6.00
	八重山	1.67	12.33	7.67	6.00	3.00	3.67
	沖縄県	4.48	7.83	4.60	4.45	4.78	5.50
	全国	2.17	1.02	0.74	0.92	0.62	0.49



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

なし

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために

手洗い



うつさないために

咳エチケット

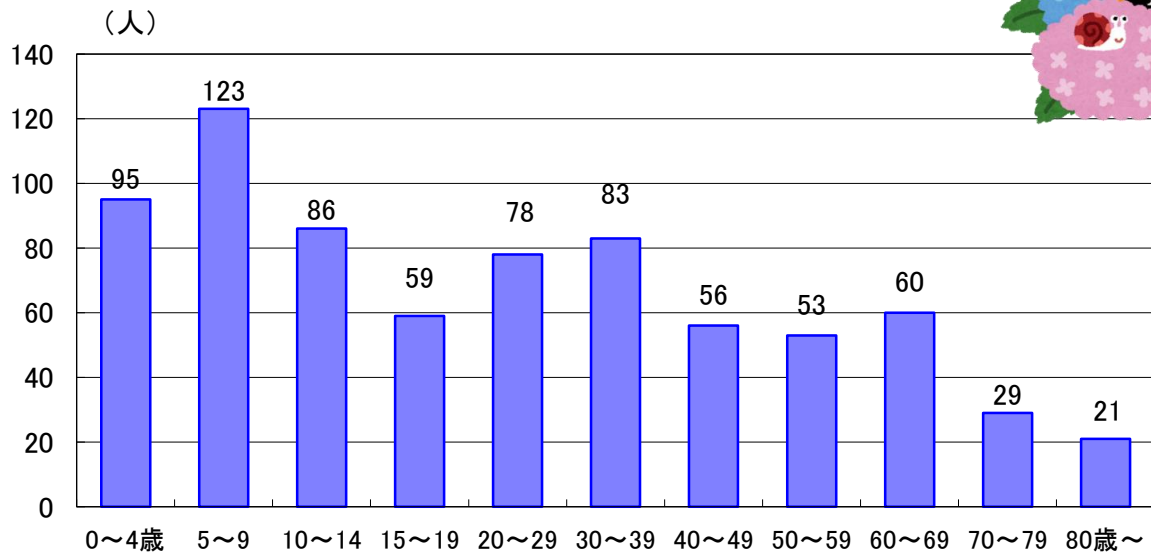


宮古保健所管内 インフルエンザ（第22週 5/27～6/2）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	16	17	18	19	20	21	22
	4/15～ 4/21	4/22～ 4/28	4/29～ 5/5	5/6～ 5/12	5/13～ 5/19	5/20～ 5/26	5/27～ 6/2
0-4歳	4	0	0	1	2	2	3
5-9歳	5	2	0	3	3	12	14
10-14歳	7	1	2	5	1	5	2
15-19歳	2	3	2	1	10	3	0
20-29歳	3	5	4	2	0	1	1
30-39歳	3	3	3	4	2	4	3
40-49歳	1	1	0	0	0	1	0
50-59歳	4	0	0	0	0	0	0
60-69歳	2	1	1	0	0	0	1
70-79歳	1	0	0	0	0	0	0
80歳以上	0	0	0	0	1	0	0
合計	32	16	12	16	19	28	24

5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳

